# 索　引

## 英　字　ページ


■i.LINK ……60
■i.LINK接続設定 ……64
■IEEE1394 ……60
■SDメモリーカード ……66


## あ　行　ページ


■アイコン ……4
■暗証番号登録 ……20
■暗証番号取消し ……23
■暗証番号入力 ……21
■暗証番号変更 ……23
■一番組限度額 ……22
■イベントリレー予約 ……51
■インフォメーション ……7
■裏番組 ……18、40
■衛星データ放送 ……26
■映像切換 ……27
■お好み選局 ……14
■お好み設定 ……15
■音声切換 ……27


## か　行　ページ


■カーソル ……5
■開始時刻修正 ……51
■画面表示 ……12
■機器操作 ……61
■契約 ……9
■購入記録 ……31


## さ　行　ページ


■時間変更追従 ……49、57
■視聴可能年齢 ……22
■視聴購入 ……19
■視聴制限……9、20〜25
■視聴制限設定 ……21
■視聴制限の解除 ……25
■字幕 ……28
■字幕言語 ……28
■ジャンル検索 ……16、41
■終了時刻修正 ……51
■信号設定 ……50
■選局対象 ……24


## た　行　ページ


■タイマー予約 ……48、53
■ダウンロード ……32、33
■電話発信記録 ……30
■トピックス ……42


## は　行　ページ


■番組購入 ……19
■番組内容 ……13、38
■番組ナビ ……6、35
■番組表 ……10、11、36
■番組予約 ……44
■プリセット選局 ……8
■プログラム予約 ……54
■ペイ・パー・ビュー ……9、19
■ボード（CS1、CS2） ……33


## ま　行　ページ


■マルチビュー録画 ……51、57
■メール ……32
■文字スーパー ……28
■文字スーパー言語 ……28


## や　行　ページ


■有料番組 ……9、19
■予約 ……9、44
■予約一覧 ……58
■予約変更 ……9、46、58
■予約取消し ……58
■予約の優先順位 ……53
■予約方式 ……44


## ら　行　ページ


■連動予約 ……48、53
■録画機器 ……48
■録画購入 ……19
■録画モード ……49



**株式会社　日立リビングサプライ**
〒162−0814　東京都新宿区新小川町6−29　アクロポリス東京
☎(03) 3260−9611

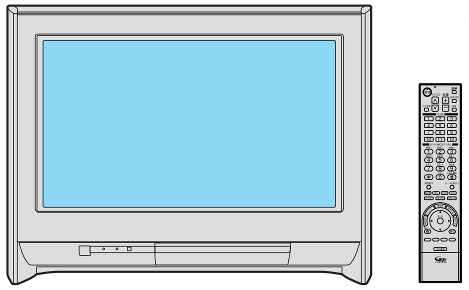
Hitachi Living Systemsは
日立リビングサプライの英文社名です


BS・110度CSデジタルハイビジョンテレビ　取扱説明書
（衛星デジタルや地上波の応用／機器操作）

# HITACHI

日立BS・110度CSデジタルハイビジョンテレビ

形名
# 32CL-DH300
# 28CL-DH300
# 取扱説明書

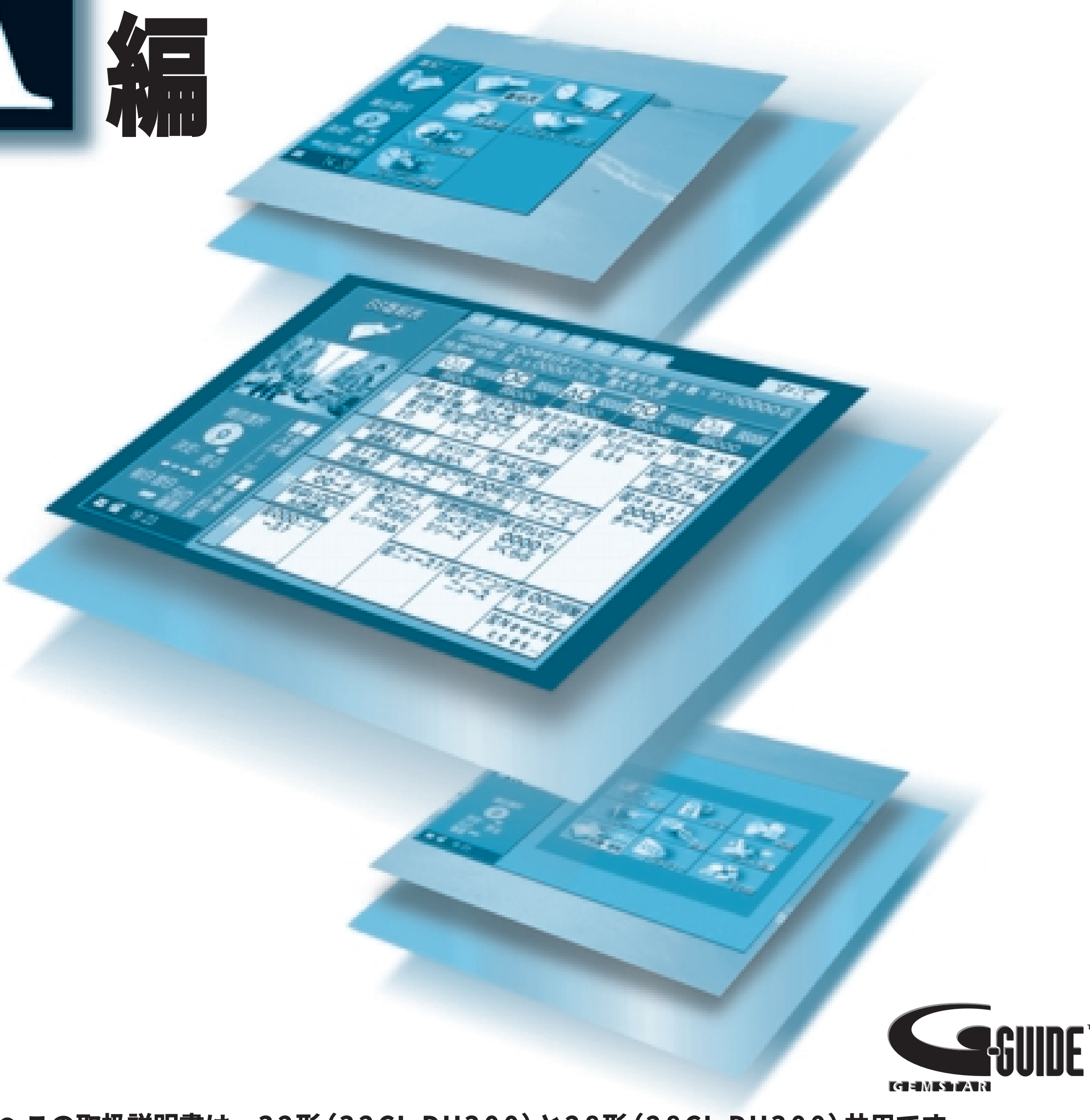


A

衛星デジタルの
## 応用／機器操作
番組表など衛星デジタルの応用操作や
接続した機器の操作はこの冊子

# 編

Application



G-GUIDE™ GEMSTAR

● この取扱説明書は、32形（32CL-DH300）と28形（28CL-DH300）共用です。

TQZW313


まずお読みください
衛星デジタル放送を楽しむ
衛星デジタルについて
表示機能について
番組を選ぶとき
有料番組・視聴制限
放送コンテンツ
インフォメーション
地上波放送を楽しむ
地上波番組ナビ
表示機能について
番組を選ぶとき
トピックスについて
予約する
i.LINKや
SDカードについて

# もくじ

●この説明書と別冊の「設置／接続と設定」、「テレビの使い方」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
●ご使用のまえに、「テレビの使い方」の安全上のご注意を必ずお読みください。
●説明書は、目的の内容がすぐに見つかるよう、分冊にしています。各説明書の主な内容は、表紙に書いてあります。


● G-GUIDEは、ジェムスター社の登録商標です。
● G-GUIDEシステムは、ジェムスター社のライセンスに基づいて生産しております。
● ジェムスター社は、G-GUIDEシステムが供給する放送番組スケジュール情報の精度に関しては、いかなる責任も負いません。
ジェムスター社は、G-GUIDEシステムに関連する情報・機器・サービスの提供または使用に関わるいかなる損害、損失に対しても責任を負いません。

● 録画をする場合には、ビデオ録画機器が必要です。

## 衛星デジタルや地上波の応用／機器操作（A編）

Applicationの「A」です
読む順番を意味するものではありません。

■番組表を見たい
■番組を予約したい
■番組を検索したい
■有料番組が見たい
■視聴条件の設定について
■i.LINKについて
■SDメモリーカードについて

## テレビの使い方（B編）

Basicの「B」です
読む順番を意味するものではありません。

■ふつうのテレビとして使いたい
■画質や音質を調整したい
■タイマーで電源を切りたい
■2画面の機能を使いたい
■ワイド画面の使い方が知りたい
■思い通りにならないとき／故障かな？と思うとき

## 設置／接続と設定（C編）

Connectionの「C」です
読む順番を意味するものではありません。

■はじめて本機を設置するとき
■外部機器を接続したい
■設置場所を変えたい
■各種の設定を変更したい




### まずお読みください
●画面表示の意味について　4 ページ～

## 衛星デジタル放送を楽しむ

### 衛星デジタルについて　6 ページ～
●番組ナビについて……6
●インフォメーション画面について……7
●衛星デジタル番組の楽しみかた……8

### 表示機能について　10 ページ～
●衛星デジタル番組表を表示する……10
●見ている番組のタイトルなどを表示する…12
●番組の詳細内容を表示する……13

### 番組を選ぶとき　14 ページ～
●お好み選局……14
●お好み設定……15
●番組をジャンル別に検索する……16
●裏番組一覧表から選局する……18

### 有料番組や視聴制限について　19 ページ～
●有料番組（ペイパービュー）を購入する…19
●暗証番号の登録と、「視聴制限設定」画面の出し方…20
●視聴可能年齢／一番組限度額……22
●暗証番号変更／取り消し……23
●選局対象を指定したいとき……24
●視聴制限を一時的に解除したいとき……25

### 放送コンテンツについて　26 ページ～
●衛星データ放送を見たいとき……26
●同一チャンネルの複数コンテンツを切換える…27
●字幕や文字スーパーを見たいとき……28

### インフォメーションの確認　30 ページ～
●電話発信記録を見るとき……30
●購入記録を確認する……31
●メールを見る……32
●ボードを見る……33

## 地上波放送を楽しむ

### 地上波電子番組ガイドについて　34 ページ～
●地上波電子番組ガイド機能について……34
●地上波電子番組ガイド機能をお楽しみいただくには……34
●番組ナビについて……35

### 表示機能について　36 ページ～
●地上波番組表を表示する……36
●番組の詳細内容を表示する……38
●CMの詳細内容を表示する……39

### 番組を選ぶとき　40 ページ～
●裏番組一覧表から選局する……40
●番組をジャンル別に検索する……41

### トピックスについて　42 ページ～
●トピックス情報を表示する……42

### 予約する　44 ページ～
●番組の録画や予約をする（番組予約）……44
●日時を指定して予約する（プログラム予約）…54
●予約の事前設定……56
●予約の確認、変更、取消しをする……58

### i.LINKやSDカードについて　60 ページ～
●i.LINKについて……60
●i.LINK対応機器を操作する……61
●D-VHSデッキやハードディスクビデオレコーダー…62
●i.LINK対応機器の確認、設定……64
●SDメモリーカードの操作……66

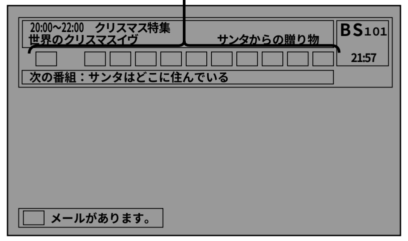
# 画面表示の意味について

**本機はテレビの画面上に操作が必要な情報を表示します。**
**画面の表示を見ながらご活用ください。**

## アイコン表示は

**（例）BSデジタル放送のとき**

**アイコン**




画面表示 **ボタンを押したときや各種一覧画面を出したときなど、画面上部にシンボルマークによる情報表示としてアイコンが表示されます。**
**アイコンの種類と意味はB編：52ページをご覧ください。**

## 操作ボタンの絵表示が出ているときは

**操作ボタンの絵表示**

**例「番組ナビ」画面の場合**

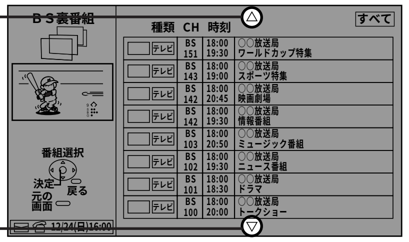
**表示されている画面で操作するボタンを示しています。**

## 各種一覧画面内の▲▼◀▶表示は

**（例）**

**△表示**

**▽表示**



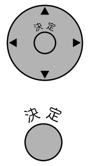

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| テレビ | BS 151 | 18:00 19:30 | ○○放送局 ワールドカップ特集 |
| テレビ | BS 143 | 18:00 19:00 | ○○放送局 スポーツ特集 |
| テレビ | BS 142 | 18:00 20:45 | ○○放送局 映画劇場 |
| テレビ | BS 142 | 18:00 19:30 | ○○放送局 情報番組 |
| テレビ | BS 103 | 18:00 20:50 | ○○放送局 ミュージック番組 |
| テレビ | BS 102 | 18:00 19:30 | ○○放送局 ニュース番組 |
| テレビ | BS 101 | 18:00 18:30 | ○○放送局 ドラマ |
| テレビ | BS 100 | 18:00 20:00 | ○○放送局 トークショー |

**例「BS裏番組」の場合**

**一覧画面の中に上下または左右に表示される△▽◁▷表示が黄色表示のときは選べる情報がまだあることを示します。**
**表示と同じ向きの▲▼◀▶ボタンを押して操作できます。**

## 説明書に記載している各種イラストおよびマークの意味は

### ボタンイラストについて

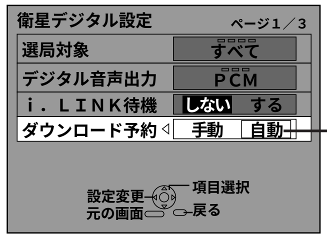



**▲▼◀▶**

**など**

**この説明書に記載しているボタンのイラストは、操作に使用するボタンを示しています。**

### カーソルについて




**カーソル**

**例「衛星デジタル設定」画面の場合**

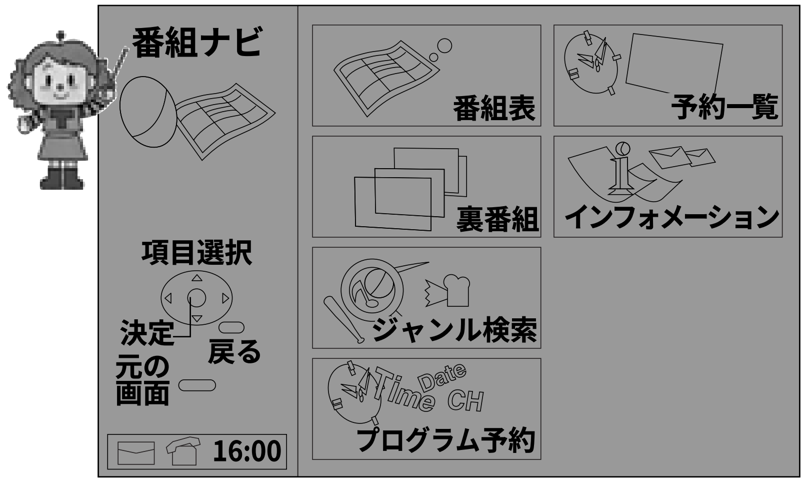
**この説明書に記載しているカーソルとは、▲▼または◀▶ボタンを押したときに、画面上でどの項目が選ばれているかを示すものです。**

# 番組ナビ画面について

**番組ナビ画面は、衛星デジタルの各機能を操作する入り口です。**
（番組表はリモコンボタンでも直接呼び出せます）

衛星デジタル放送のとき
**押すと**
**表示します**

（地上波放送の番組ナビについては ☞35ページ）




「番組ナビ画面」

■**番組表**（☞10ページ）
衛星デジタル放送の番組を新聞のテレビ欄のように一覧表示して、選局や予約ができます。

■**裏番組**（☞18ページ）
放送中の衛星チャンネルの番組タイトルが一覧表示されます。

■**ジャンル検索**（☞16ページ）
お好きな番組をジャンル別に検索して選局や予約ができます。

■**プログラム予約**（☞54ページ）
日時を指定して予約ができます。

■**予約一覧**（☞58ページ）
予約した番組の確認、変更、取り消しができます。

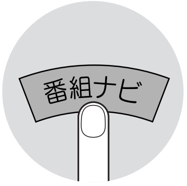
■**インフォメーション**（☞7ページ）

**お知らせ**

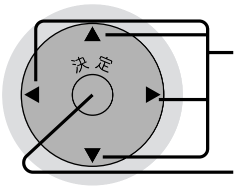
● 番組ナビの各項目はBSのときはBS、CS1のときはCS1、CS2のときはCS2の各画面を表示します。（ただし、予約一覧はBS、CS1、CS2共通）

# インフォメーション画面について

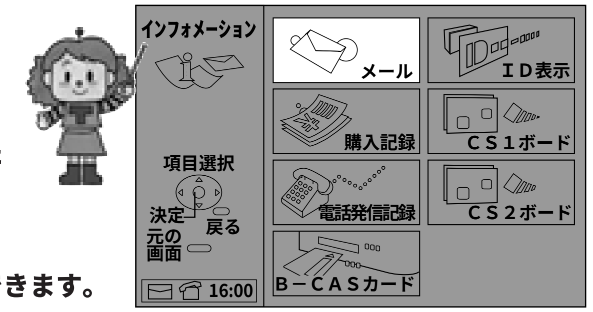
**衛星デジタル放送では、電話回線や、B-CASカードによる有料番組の購入など、情報の管理が必要です。インフォメーション画面は、これらの情報を管理する機能の入り口です。**

❶ 


衛星デジタル放送のとき
**押して、**
**「番組ナビ」画面にし、**

❷ 


**押して、**
**「インフォメーション」を選び、**
**中央の決定ボタンを押す**




「インフォメーション」画面

■**メール**（☞32ページ）
衛星デジタル放送受信者（お客様）へ送られてきたメッセージを見ることができます。

■**購入記録**（☞31ページ）
購入した有料番組の金額の履歴を確認することができます。

■**電話発信記録**（☞30ページ）
本機からセンターへの発信記録を確認することができます。

■**B-CASカード**
B-CASカードの情報が表示されます。

■**ID表示**
本機の情報が表示されます。
（デコーダID、ステータス）

**お知らせ**

● ID画面表示中に（青）ボタンを押すと、本機のソフトウェアに関する情報（英文）が表示されます。

■**CS1ボード**（☞33ページ）
110度CSデジタル放送のプラットワンから送られてきたメッセージを見ることができます。

■**CS2ボード**（☞33ページ）
110度CSデジタル放送のスカパー！2から送られてきたメッセージを見ることができます。

**ご留意**

● メールや購入記録、データ放送のポイントなどの衛星デジタル放送に関する情報は本機が記憶します。万一、本機の不具合によって、これらの情報が消失した場合、復元は不可能です。その内容の補償についてはご容赦ください。

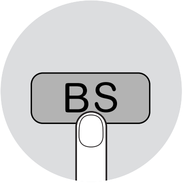
# 衛星デジタル番組の楽しみかた

**例** BSデジタルの放送局を選局する場合

**❶**

**押して、**
**本機の電源を入れる**

**❷**



**押して、**
**放送を「BS」に**
**切換える**

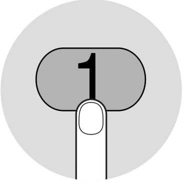
BS … BSデジタル放送
CS1 … CS1デジタル放送
CS2 … CS2デジタル放送

**❸ 番組を選ぶ**

## あらかじめ設定されているチャンネルを選局する場合

### プリセット選局

**本機では、あらかじめ①〜⓪ボタンに下記のBSデジタル放送チャンネルが設定されています。（CS1、CS2はB編23ページ参照）**



例：NHK1
　を選局する場合

| | |
|---|---|
| ①…NHK1（NHK BS1） | ⑥…BS-i |
| ②…NHK2（NHK BS2） | ⑦…BSJ（BSジャパン） |
| ③…NHKh（NHK ハイビジョン） | ⑧…BSフジ |
| ④…BS日テレ | ⑨…WOW（WOWOW） |
| ⑤…BS朝日 | ⓪…スター（スターチャンネル） |

**※放送局名は実際の表示と異なる場合があります。**

## チャンネルのその他の選びかた

**■番号入力選局（☞B編：24ページ）**
**（チャンネル番号を入力して選局できます。）**

**■アップダウン選局（☞B編：23ページ）**
**（チャンネルを順送りして選局できます。）**

**■お好み選局（☞14ページ）**
**（画面上に「お好み選局」画面を出して選局できます。）**

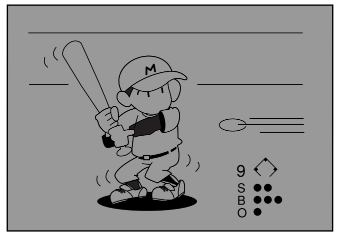
**お知らせ**

- **電源ボタンを押して電源を入れたときは、衛星デジタル放送を表示できるようになるまでに約10秒程かかる場合があります。**
- **お好み設定（☞15ページ）や衛星チャンネル設定（☞C編：52ページ）で、プリセット設定を変更することもできます。**

**❸ 番組を楽しむ（視聴する）**

### 無料の番組や契約済みの番組（追加料金のかからないもの）を選んだとき

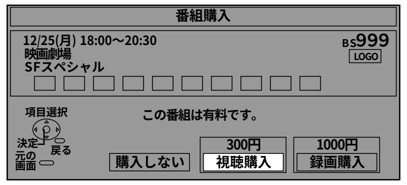
（例）



**……………そのまま楽しむことができます。**

### ※ペイ・パー・ビューなどの有料番組や追加料金が必要な番組を選んだとき

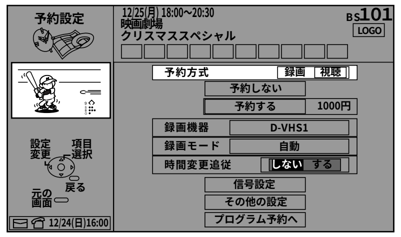
（例）




**……………購入の画面が表示されます。**
**番組の購入については19ページをご覧ください。**

### 予約しておきたい番組を選んだとき

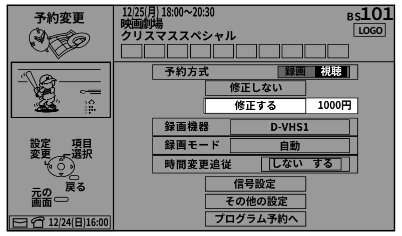
（例）




**……………予約の画面が表示されます。**
**予約の方法については44ページをご覧ください。**

### 予約の内容を変更したい番組を選んだとき（現在時刻以降の予約済み番組）

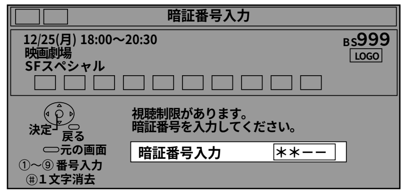
（例）




**……………予約変更の画面が表示されます。**
**予約の変更については46ページの「予約済みの番組を選んだ場合」をご覧ください。**

### 視聴制限対象になる番組を選んだとき

（例）




**……………暗証番号の入力画面が表示されます。**
**暗証番号を入力しないと、この番組は視聴できません。視聴制限の解除方法は25ページ、視聴制限の設定は20〜23ページをご覧ください。**

**お知らせ**

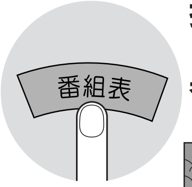
- **チャンネルにより契約しないと視聴できないものがあります。また番組により無料で視聴できる番組と有料番組があります。**

**※ペイ・パー・ビューとは……ご覧になった番組の分だけ料金を支払うシステムです。**

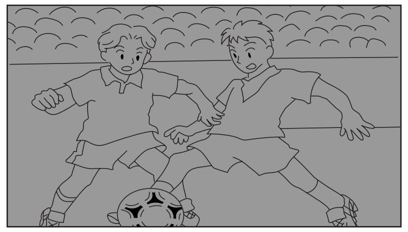
# 衛星デジタル番組表を表示する

本機は衛星デジタル各放送の番組を、新聞のテレビ欄のように表示できます。

例 BSデジタル放送を見ているときに




**押すと、BSデジタル放送の番組表を表示します**



便利機能

■番組表を表示中に

地上波 BS CS1 CS2 を押すと、選んだ放送の番組表に切換わります。
（地上波番組表は☞36ページ）

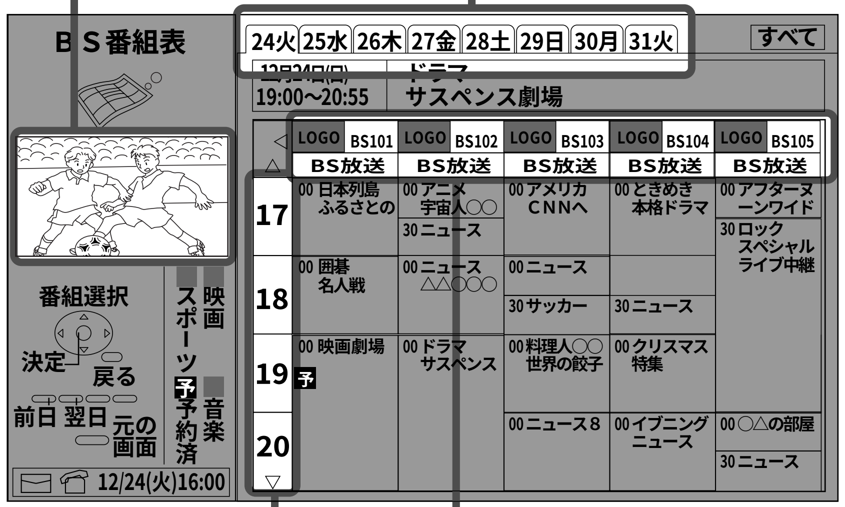
■戻りかた

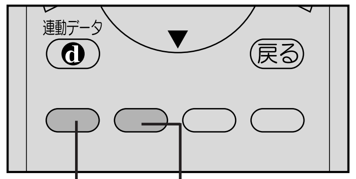
番組表 押すと テレビ画面に戻る

便利機能 マークは、便利機能 ボタンが使用できる画面です。
（☞B編13ページ）

見ていた画面（子画面）
●テレビからは子画面の音声が出ます。

番組表の日付を変えたい時



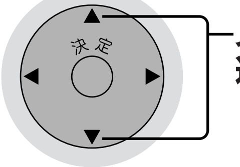




前日の番組表を表示

翌日の番組表を表示

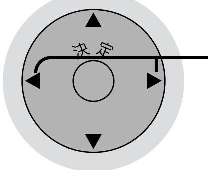
●本機は最大8日分の番組表が表示できます。

放送時間の表示



見たい時間帯が選べます。

チャンネル番号と、放送局名を表示



見たいチャンネル欄が選べます。

■現在放送している番組欄を選んでいるとき
決定 押すと、番組を見るか、予約をするかの選択画面になります。（予約するとき☞44ページ）
■将来の番組欄を選んでいるとき
決定 押すと、「番組予約」画面になります。（☞44ページ）

**お知らせ**

- ●電源ボタンを押して電源を入れたときは、番組表、番組内容表示、番組ナビ、機器ナビなどの機能が働くまでに約10秒程かかる場合があります。
- ●放送局の都合により、番組が変更になることがあります。このようなときは、実際の放送と番組表の内容が一致しないことがあります。

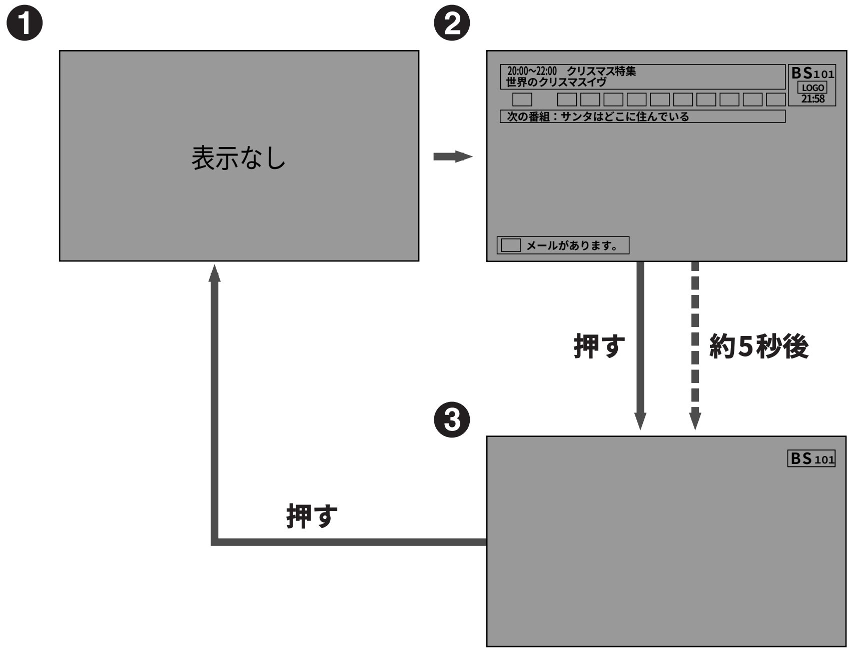
**お知らせ**

- ●番組間の区切りが赤線のところには、画面上に表示しきれない放送時間の短い番組が存在します。赤線にカーソルを移動させると、番組名が表示されます。
- ●衛星デジタルの 1 〜 0 ボタンを押したり、お好み入力でチャンネルを選ぶと、プリセットされているチャンネルが中央に表示されます。また、チャンネル番号入力ボタンを押して 1 〜 0 ボタンでチャンネル番号を入力すると、指定したチャンネルが中央に表示されます。ただし、指定したチャンネルがない場合は、指定したチャンネルに近い番号のチャンネルが中央に表示されます。
- ●「選局対象」の設定により、表示される内容が変わります。（☞24ページ）
- ●番組表を表示中にリモコンの「テレビ」「ラジオ」「独立データ」ボタンを押すと、その選局対象だけの番組表を表示することができます。

# 見ている番組のタイトルなどを表示する

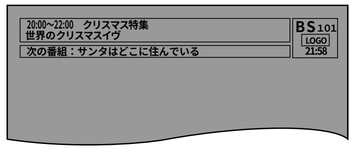
**本機は衛星デジタル各放送局の番組データを利用し、現在ご覧になっている番組の画面上に、番組タイトルや放送時間などの情報を表示することができます。**

**衛星デジタル放送のとき**
**押すごとに**
**切換わります。**
**（❷の画面は約5秒間表示後、自動的に❸の画面になります。）**




### ■チャンネル切換えをすると

**チャンネルを切換えたときは下の画面が表示されます。**



# 番組の詳細内容を表示する

**選局中の番組や番組表、各種検索結果一覧などで選んでいる番組の詳しい内容を知ることができます。**

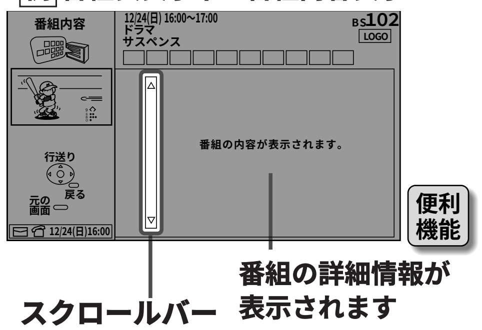
**❶ 次のいずれかの状態にする。**

- **■衛星デジタル放送の視聴中**
- **■番組表表示中**
- **■裏番組一覧表示中**
- **■各検索結果一覧表示中**
- **■予約一覧表示中（プログラム予約は除く）**

**例 番組表表示中の場合**

**❷** **押す**

**例 番組表表示中の番組内容表示**




### ■戻りかた

［元の画面］**押すと**
**テレビ画面に戻る**

**［便利機能］マークは、［便利機能］ボタンが使用できる画面です。（☞B編13ページ）**

**お知らせ**

- **現在時刻の表示は衛星電波で送られてきます。本機で時刻設定をする必要はありません。**
- **「次の番組：」の表示は、番組開始の3分前に表示されます。**

**お知らせ**

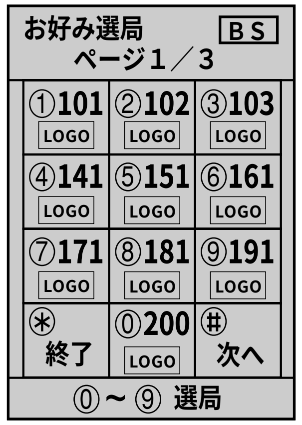
- **「視聴可能年齢」に設定した視聴制限の対象になる番組を選んだときは暗証番号の入力が必要です。（☞25ページ）暗証番号入力後は、再度［番組内容］ボタンを押してください。**
- **スクロールバーについて**
  **「番組内容」の情報が多く、1ページを超えているときに表示します。隠れている情報は▲▼で字送り（スクロール）してご覧になれます。**
- **2画面時は左画面の番組内容を表示します。**

# お好み選局

**出荷時にあらかじめ設定されているプリセットチャンネル（☞B編：23ページ）や、15ページで設定したチャンネルを簡単に呼び出せます。**

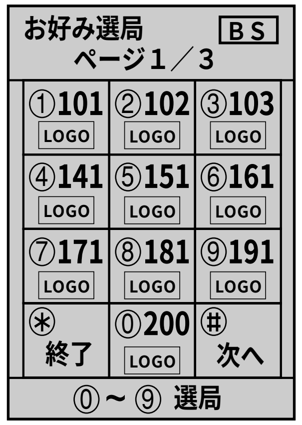
**❶**

**衛星デジタル放送のとき押して、「お好み選局」画面を出す**



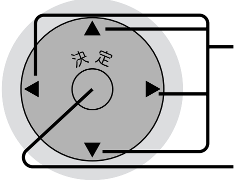

「お好み選局」画面（全3ページ）

**数回押して、ページを切り換える**



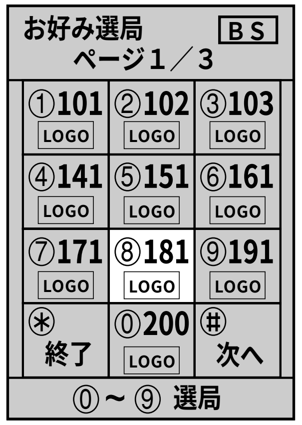

例 1ページ目を選ぶ

**❷**




**チャンネルを選び、**

**中央の決定ボタンを押す**



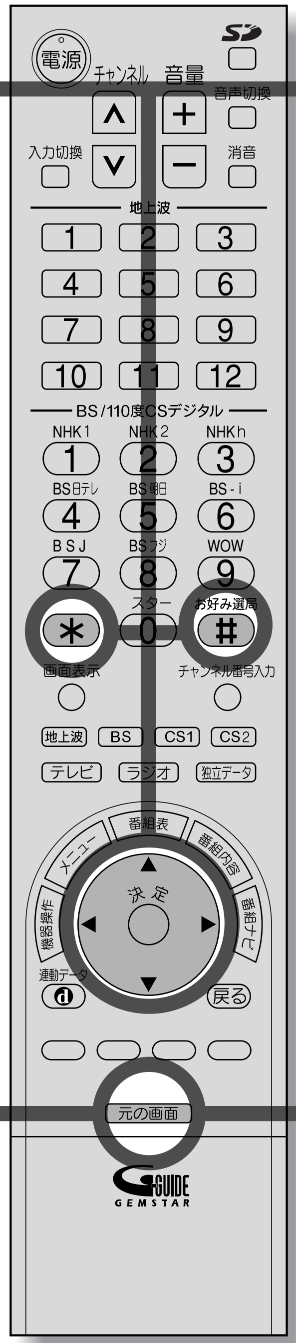

例 ⑧「181」を選ぶ

**選んだ番組により、以降の操作が異なります。**

- 有料番組を選んだとき（☞19ページ）
- 視聴制限の対象になる番組を選んだとき（☞25ページ）

## ■戻りかた

- 1ページ目で ㊍ 押すと 「お好み選局」画面が消える
- 元の画面 押すと テレビ画面に戻る

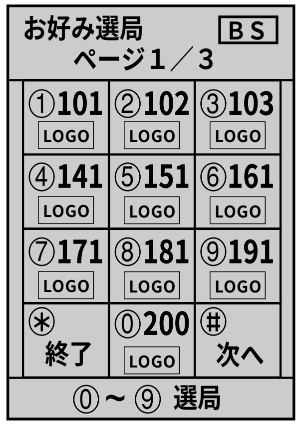



# お好み設定

**今、見ているチャンネルを画面上に表示させた選局ボタンに登録（お好み設定）して、簡単に呼び出す（お好み選局する）ことができます。**

**❶**

**設定したい衛星チャンネルの受信中に押して、「お好み選局」画面を出す**

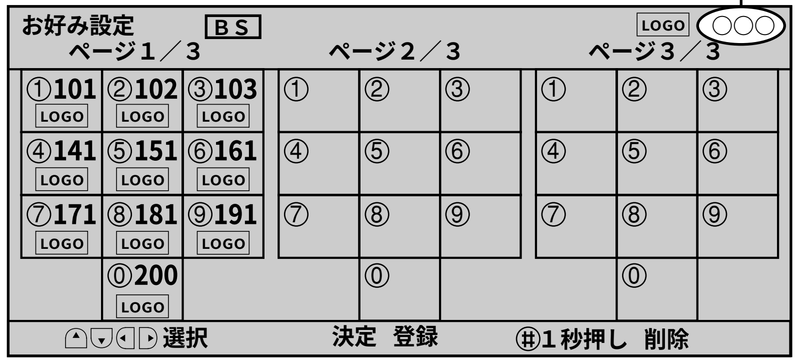



「お好み選局」画面

**❷**

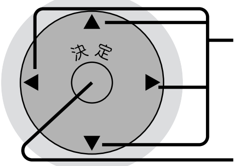
**約3秒押して、「お好み設定」画面にする**

現在受信中のチャンネル



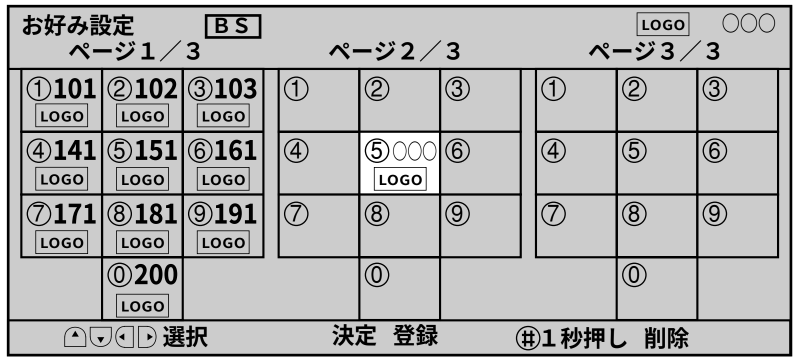

「お好み設定」画面

便利機能




**押して、設定する画面上のボタンを選び、**

**中央の決定ボタンを押す**




例 2ページ目の⑤ボタンを選ぶ

- 設定が終了すると、「お好み設定」画面が消えます。

便利機能

## ■戻りかた

元の画面 押すと テレビ画面に戻る



**お知らせ**

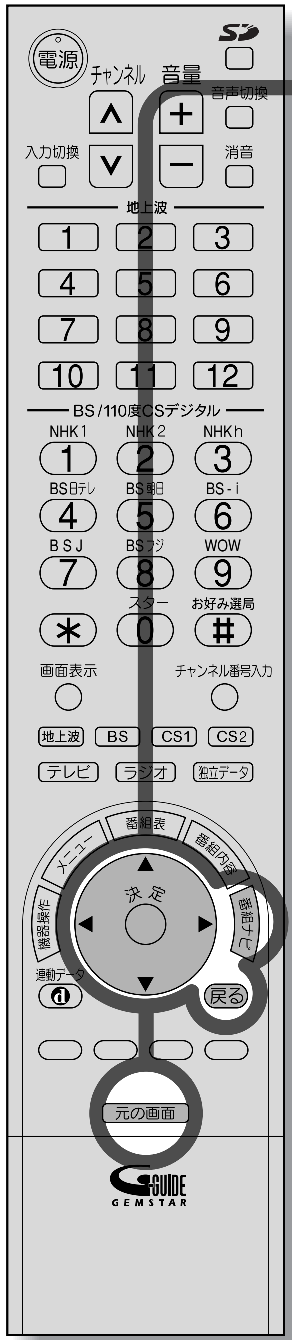
- 「お好み選局」画面は、BSを見ているときはBS、CS1を見ているときはCS1、CS2のときはCS2の「お好み選局」画面が表示されます。

**お知らせ**

- 「お好み設定」画面ではBS、CS1、CS2、それぞれ30チャンネルずつ設定できます。
- 「お好み設定」画面に設定したチャンネルを削除するときは、上記1、2の手順で削除したいチャンネルを選んでから、㊌ ボタンを1秒以上押してください。

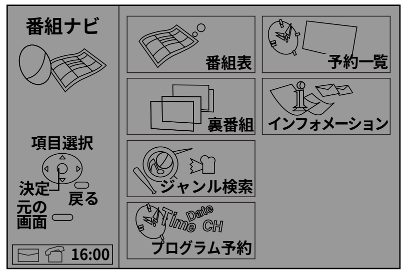
# 番組をジャンル別に検索する

**番組のジャンル別情報を、一覧表として画面表示します。**
**このジャンル検索結果一覧からお好みの番組を検索し、選局や予約ができます。**

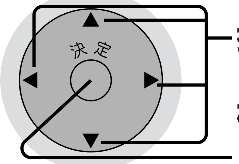



## ❶

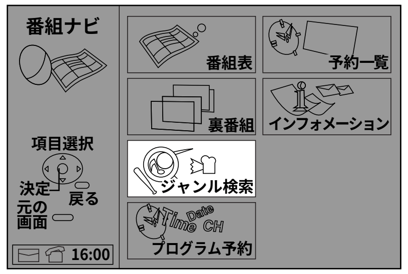
**衛星デジタル放送のとき押して、「番組ナビ」画面にする**



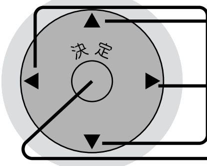

「番組ナビ」画面



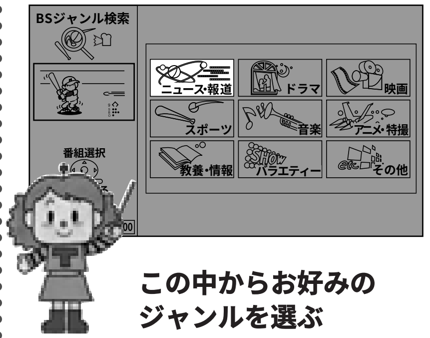

**押して、「ジャンル検索」を選び 中央の決定ボタンを押す**




## ❷

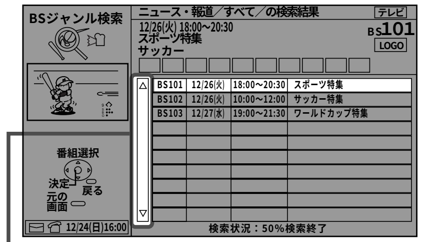



**押して、お好みのジャンルを選び 中央の決定ボタンを押す**




**この中からお好みのジャンルを選ぶ**

**例「ニュース・報道」を選んだとき**



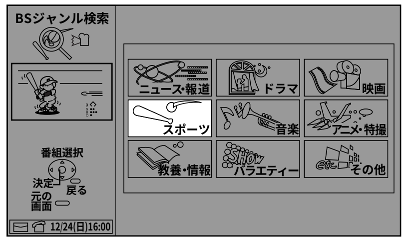

「ジャンル検索結果」一覧画面

便利機能

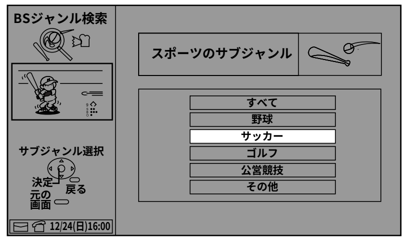
スクロールバー

便利機能 マークは、便利機能 ボタンが使用できる画面です。
（☞B編13ページ）

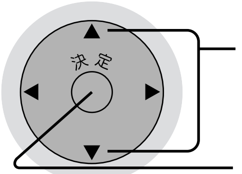
手順❷で「スポーツ」「教養・情報」「映画」「その他」を選んだときは、さらに細かいサブジャンル一覧が出ます。




**例 スポーツを選んだとき**

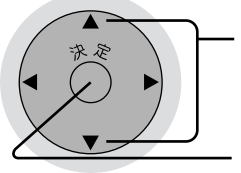



「サブジャンル」画面



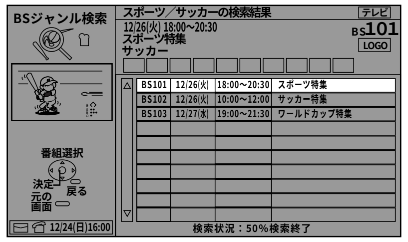

**さらに、押して「サブジャンル」から、お好みのスポーツを選び 中央の決定ボタンを押す**

## ❸




**押して、見たい番組を選び**

**中央の決定ボタンを押す**




便利機能

「ジャンル検索結果」一覧画面

**選んだ番組により、以降の操作が異なります。**

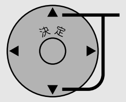
- 現在放送中の番組を選んだとき
  →番組を見るか、予約するかの選択画面になります。（予約するときは☞44ページ手順❹より）
- 将来の番組を選んだとき
  （☞44ページ 手順❹より）
- 有料番組を選んだとき
  （☞19ページ）
- 視聴制限の対象になる番組を選んだとき
  （☞25ページ）

### ■戻りかた

- 戻る 押すと1つ前の画面に戻る
- 元の画面 押すとテレビ画面に戻る



**お知らせ**

- BSを見ているときはBS、CS1はCS1、CS2はCS2の番組のみが検索できます。
- スクロールバーについて
  「検索結果」の件数が多く、1ページを超えているときに表示します。
  隠れている内容は  で字送り（スクロール）してご覧になれます。

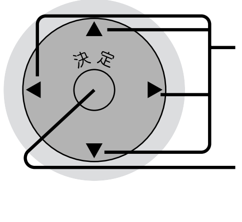
**お知らせ**

- 「サブジャンル」画面で、項目をすべて検索したい場合は、「すべて」を選んで決定ボタンを押してください。
- 検索が終了すると、「検索状況：100%検索完了」と表示されます。
  ジャンルによっては検索に時間がかかる場合があります。
  （検索途中でも、既に表示されている番組の選局や予約は可能です。）
- ジャンル検索結果の一覧画面で、リモコンの「テレビ」「ラジオ」「独立データ」ボタンを押すと、その選局対象だけで再検索することができます。

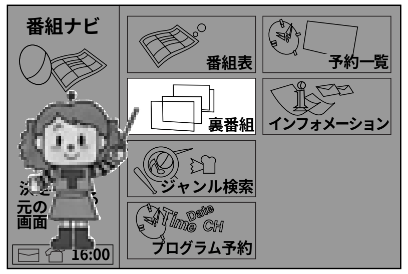
便利機能 マークは、便利機能 ボタンが使用できる画面です。
（☞B編13ページ）

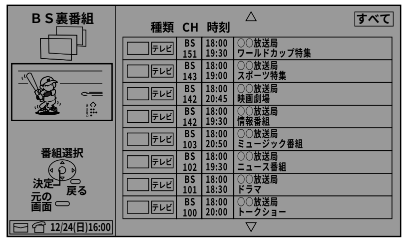
# 裏番組一覧表から選局する

❶ 衛星デジタル放送のとき 押して、「番組ナビ」画面にし、



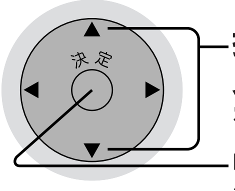

押して、「裏番組」を選び
中央の決定ボタンを押す



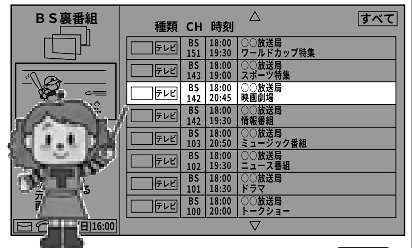




例 BSの裏番組一覧 便利機能

■ 地上波 BS CS1 CS2 を押すと、選んだ放送の裏番組一覧表に切換わります。
（地上波の裏番組は☞40ページ）




❷ 押して、見たい番組を選び
中央の決定ボタンを押す




便利機能

**選んだ番組により、以降の操作が異なります。**

- 有料番組を選んだとき（☞19ページ）
- 視聴制限の対象になる番組を選んだとき（☞25ページ）

**■戻りかた**

元の画面 押すと
テレビ画面に戻る

便利機能 マークは、便利機能 ボタンが使用できる画面です。
（☞B編13ページ）

お知らせ

- BSを見ているときはBS、CS1はCS1、CS2はCS2の裏番組を表示します。
- 基本的な選局方法についてはB編：22ページをご覧ください。



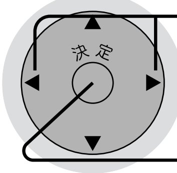


# 有料番組（ペイ・パー・ビュー）を購入する

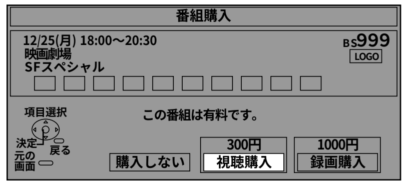
衛星デジタル放送には無料と有料のものがあります。無料チャンネルと契約済みチャンネルについては選局操作をするだけで視聴できます。
またペイ・パー・ビュー（番組単位で購入できる）の番組を視聴や録画したいときには、表示画面上での購入操作が必要です。

❶ **ペイ・パー・ビューの番組を選ぶ**

- 番組によってはプレビュー（選局した有料番組を購入前にわずかな時間視聴できるサービスのこと）が表示されます。
- プレビュー中のときは 決定 を押すと購入画面が表示されます。




❷ 購入する、視聴購入、録画購入、購入しない の項目を選び
中央の決定ボタンを押す




**購 入 す る**
番組を購入したことになり視聴できます。ただし、コピーガードがかかっている番組は録画機器で録画できません。

**購入しない**
番組を購入しません。他のチャンネルを選局してください。

**追加料金を支払うと、視聴できる場合や録画機器で録画できる場合に次の項目が表示されます。**

**視 聴 購 入**
番組を購入したことになり、視聴できますが、コピーガードがかかっているため録画機器では録画できません。

**録 画 購 入**
番組を購入したことになり、視聴できます。録画機器で録画したいときに選択してください。

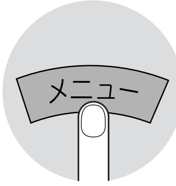
**コピーガードについて**
衛星デジタル放送の中には、ビデオデッキなどで録画できないようにコピーガードをかけている番組があります。
コピーガードがかかっている番組を正常に録画することはできません。
コピーガードを解除できない番組の場合は 録画購入 の選択項目が表示されません。

お知らせ

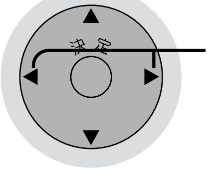
- 画面に表示される購入項目は番組により異なります。例えば「購入する」が表示されているときは、「視聴購入」「録画購入」は表示されません。
- 「購入する」「視聴購入」「録画購入」の項目に表示される金額は、購入金額です。
- 購入した番組を視聴していても他のチャンネルに切換えたり、再度購入した番組のチャンネルに戻すことができます。ただし、有料番組は購入操作が終了した時点で購入したことになり、実際には番組を視聴していなくても料金が請求されます。
- 視聴制限の対象になる番組を選局したときは、暗証番号の入力の画面が表示されます。視聴制限の解除の方法は25ページをご覧ください。
- 購入した番組を録画する場合は、録画機器側の録画操作が必要です。
- 番組に追加購入の必要な信号のある場合は、追加購入の画面が表示されます。画面の説明に従って操作を行ってください。

# 暗証番号の登録と、「視聴制限設定」画面の出し方

**❶**




**押して、「メニュー」画面にし、**



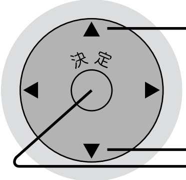
**押して、「初期設定」を選ぶ**

メニュー

| 調整 | 初期設定 |
|---|---|

- チャンネル設定
- 衛星デジタル設定
- 地磁気補正
- ビデオ入力表示書換
- その他の設定
- 地上波番組表設定

**❷**



押して、「衛星デジタル設定」を選び
**中央の決定ボタンを押す**

メニュー

| 調整 | 初期設定 |
|---|---|

- チャンネル設定
- 衛星デジタル設定
- 地磁気補正
- ビデオ入力表示書換
- その他の設定
- 地上波番組表設定

⬇

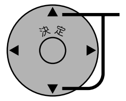
衛星デジタル設定　ページ1／3

| | |
|---|---|
| 選局対象 | ◁ すべて ▷ |
| デジタル音声出力 | PCM |
| i．LINK待機 | しない　する |
| ダウンロード予約 | 手動　自動 |

設定変更　項目選択
元の画面　戻る

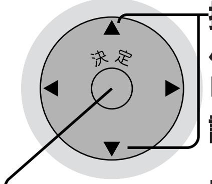
「衛星デジタル設定」画面

● 「衛星デジタル設定」画面は3ページ構成です。



で項目を送ると自動的にページが変わります。

**❸**



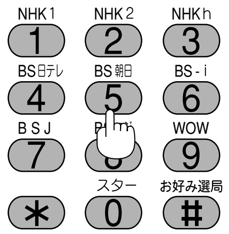
押して、ページ3／3の**「視聴制限設定」を選び**
**中央の決定ボタンを押す**

衛星デジタル設定　ページ3／3

- 録画・視聴設定
- 視聴制限設定
- 衛星初期設定

決定　項目選択
元の画面　戻る

**❹ リモコンの数字ボタンで暗証番号を入力（登録）する**




**初めて暗証番号を登録する場合**

暗証番号登録

視聴制限を利用するには暗証番号登録が必要です。
暗証番号を入力してください。

戻る
元の画面
⓪～⑨番号入力
#1文字消去
暗証番号入力 －－－－

「暗証番号登録」画面

- 画面の説明に従って、同じ暗証番号（4桁）を2回入力してください。
- 暗証番号は忘れないようにメモをしておいてください。

**すでに暗証番号が登録されている場合**

- 暗証番号を登録している場合は、「暗証番号入力」画面が表示されます。
  暗証番号（4桁）を入力してください。

**❺**

視聴制限設定

| | |
|---|---|
| 視聴可能年齢 | ◁ 無制限 ▷ |
| 一番組限度額 | 無制限 |

- 暗証番号変更
- 暗証番号取消し

設定変更　項目選択
元の画面　戻る

「視聴制限設定」画面

■番組により視聴可能年齢を制限する設定ができます。(☞22ページ)

■有料番組（ペイ・パー・ビュー）を購入するとき、一番組あたりの購入限度額を制限する設定ができます。(☞22ページ)

■必要により暗証番号の変更が可能です。(☞23ページ)

■暗証番号を取消しすることで、視聴制限の設定が無効になります。(☞23ページ)



**お知らせ**

番組が視聴年齢制限の対象になるときは番組名が「●●●」表示され、暗証番号の入力をしない限り番組を視聴したり、詳細情報も見ることができません。

**お知らせ**

- ● (#)ボタンを押すごとに最後の桁を取消すことができます。
- 暗証番号の数字は、画面上には表示されません。（＊＊＊＊と表示されます。）
- 暗証番号入力（登録）画面で暗証番号を入力せずに数秒経過すると暗証番号入力（登録）画面は消えます。

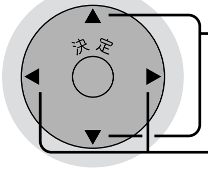
# 視聴可能年齢／一番組限度額

# 暗証番号変更／暗証番号取消し

**まず、20、21ページの操作で「視聴制限設定」画面にする。**

## 視聴可能年齢の設定

番組によっては視聴できる対象年齢を制限しているものがあります。
設定年齢より高い視聴年齢制限の番組は、各一覧表などで番組名が「●●●」表示されます。
工場出荷時は「無制限」（制限がない状態）に設定されています。



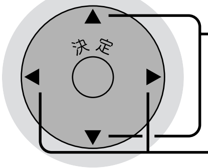

**視聴可能年齢** を選び、

**年齢を設定する**

| 視聴可能年齢 | 無制限 |
|---|---|

## 一番組限度額の設定

一番組限度額とは、有料番組や有料信号を購入する際に、料金が設定している一番組限度額より高額であれば、暗証番号を入力しない限り視聴（購入）できないようにする機能です。
工場出荷時は「無制限」（制限がない状態）に設定されています。




**一番組限度額** を選び、

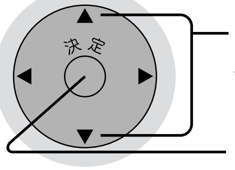
**金額を設定する**

| 一番組限度額 | 無制限 |
|---|---|

## 暗証番号変更

暗証番号の変更を必要とする場合のみ、次の手順で新しい暗証番号を入力してください。

**❶**




**暗証番号変更** を選び、

**中央の決定ボタンを押す**

視聴制限設定
視聴可能年齢　無制限
一番組限度額　無制限
暗証番号変更
暗証番号取消し
決定　項目選択
元の画面　戻る

**❷ リモコンの数字ボタンで暗証番号（4桁）を変更する**

（＃ボタンを押すごとに最後の桁を取消すことができます。）

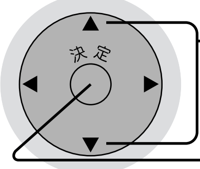
暗証番号変更
暗証番号を変更します。
暗証番号を入力してください。
戻る
元の画面
⓪～⑨番号入力
＃1文字消去
暗証番号入力 ----

- 画面の説明に従って、変更操作をしてください。
- 暗証番号の登録が終わると、「暗証番号変更」画面が消え、約10秒後、「視聴制限設定」画面に戻ります。

**お願い**
- 暗証番号は変更された時点で忘れないように、メモをしておいてください。

## 暗証番号取消し

暗証番号の取消しをすると、再度暗証番号を登録するまで視聴制限の設定が無効になります。




**暗証番号取消し** を選び、

**中央の決定ボタンを押す**

- 暗証番号取消しの確認画面が表示されます。画面の説明に従って暗証番号を削除してください。
- 暗証番号の取消しが終わると、約10秒後、「衛星デジタル設定」画面に戻ります。

**お知らせ**

**視聴可能年齢の設定は…**
- 「4才」から「19才」までの1才単位の設定と「無制限」の設定ができます。
- 「無制限」に設定すると番組の対象年齢に関係なく番組が視聴できます。
- 「視聴可能年齢」で設定した年齢より、視聴年齢制限の高い番組を視聴したいときには、視聴制限が一時解除されていない限り、暗証番号の入力が必要となります。

**一番組限度額の設定は…**
- 「100円」、「500円」、「1000円」、「1500円」、「2000円」、「2500円」、「3000円」、「無制限」の設定ができます。
- 「無制限」に設定すると、一番組の料金に関係なく番組を購入することができます。
- 「一番組限度額」で設定した金額より高額の番組を視聴したいときには、暗証番号の入力が必要となります。

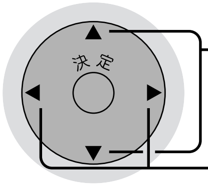
**暗証番号変更は…**
- 暗証番号を入力しても画面上では＊＊＊＊と表示されます。

**暗証番号取消しは…**
- もう一度、視聴制限を有効にするときは、暗証番号の登録が必要です。再度、「視聴制限設定」を選んで暗証番号を登録してください。

# 選局対象を指定したいとき

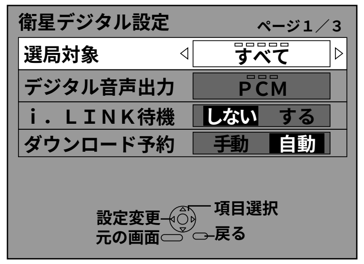
**チャンネル ∧ ∨ ボタンによる順送り選局や「裏番組」、「番組表」などで表示させる衛星チャンネルを指定する設定です。**

**まず、56ページの手順①、②の操作で「衛星デジタル設定」画面にする。**



**選局対象を選び、**

**対象項目を切換える**




「衛星デジタル設定」画面

| | |
|---|---|
| お好み | …リモコンのBS／110度CSデジタル数字ボタンに設定しているプリセットチャンネルと、「衛星チャンネル設定」で設定した11～30までのチャンネルを選局したり、表示させることができます。 |
| テレビ | …テレビ放送（映像＋音声）のチャンネルのみ順送り選局したり表示させることができます。 |
| ラジオ | …ラジオ放送（音声）のチャンネルのみ順送り選局したり表示させることができます。 |
| データ | …データ放送のチャンネルのみ順送り選局したり表示させることができます。 |
| すべて | …現在放送されているすべてのチャンネルを順送り選局したり表示させることができます。 |

**■設定を終了するときは**

**元の画面 ボタンを押す**

- 「衛星デジタル設定」画面が消えます。

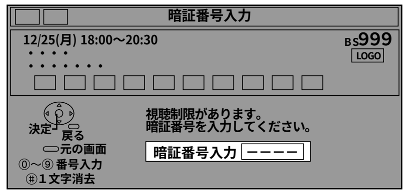
お知らせ

- 設定した項目に該当するチャンネルが1つしかない場合はチャンネル ∧ ∨ ボタンで切換えできません。
- 「プリセット」については、8ページをご覧ください。
- 工場出荷時は「すべて」に設定されています。

# 視聴制限を一時的に解除したいとき

## 視聴制限の対象になる番組を選んだとき

**選局した番組がお客様の設定された制約（視聴可能年齢／一番組限度額）の対象になる場合には、「暗証番号入力」画面が表示されます。**




**リモコンの ⓪～ ⑨ボタンで暗証番号（4桁）を入力すると、視聴制限が一時解除できます。**

**視聴制限を一時解除すると、本機の電源をオフ（または機能待機）にするまで解除状態が続きます。**
**ただし、一番組限度額の対象になる番組を選んだ場合は、視聴制限を解除しても必ず「暗証番号入力」画面が表示されます。**

**お願い**

- 暗証番号を間違えると再度「暗証番号入力」画面が表示されます。暗証番号を確認のうえ入力してください。

お知らせ

- #ボタンを押すと最後の桁を取消すことができます。
- 視聴制限の設定は（☞20～23ページ）。
- 暗証番号が未登録の場合は（☞20～23ページ）。

# 衛星データ放送を見たいとき

**衛星データ放送の番組では、画面に表示される説明に従い操作することでご希望の情報を引き出すことができます。衛星データ放送番組は次のものがあります。**

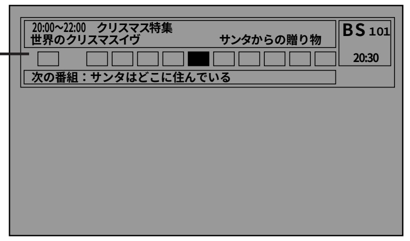
- テレビ放送やラジオ放送に連動して衛星データ放送が行われるもの
- 番組自体が衛星データ放送のもの（選局すると衛星データ放送画面が表示されます）

## 衛星データ放送の確認のしかた

例
**BSデジタル放送のとき**
**押す**

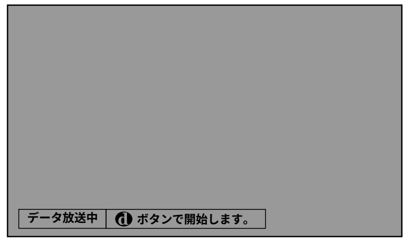
（例）

番組の内容が表示されます。




**下記いずれかのアイコンが表示されているときはデータ放送の番組です。**

- 番組の途中で衛星データ放送が始まる場合は、右のような画面が表示されます。



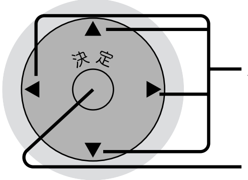

## 操作のしかた

**1**

**押す**

- 衛星データ放送画面が表示されます。（選局すると自動的にデータ放送画面になる番組もあります。）

**2**




**項目を選び、**

**中央の決定ボタンを押す**

**お願い**

衛星データ放送の番組によって画面に専用の選択画面や数字入力画面が表示されます。また、本機のボタン機能は衛星データ放送の番組で使用するときのみ機能が変わる場合があります。それらの場合の操作は、画面に表示される説明に従ってください。

**■衛星データ放送を終了したい場合は、元の画面 ボタンを押す**

**お知らせ**

- 操作のしかたは番組の内容によって異なります。
- 情報の多いデータ放送の場合、連動データ ボタンを押してもすぐにデータ放送画面が表示されない場合があります。
- 衛星データ放送の番組で電話回線を使用中には、同じ回線に接続の電話機などは使用できません。
- 衛星データ放送の番組では、本機に接続された電話回線を使って通信を行う場合もあるため、通信中は 電源（電源）ボタン、テレビ操作用ボタン以外は本機の操作ができなくなる場合があります。

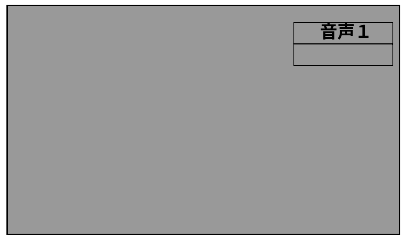
# 同一チャンネルの複数コンテンツを切換える

**番組により、映像や音声などの信号を切換えて楽しむことができます。**
**切換え可能な信号の内容は番組により異なります。また切換えた信号が有料な場合もあります。**

## 音声信号を切換える場合

**押す**

音声1 → 音声2 → 音声3 →（音声1に戻る）




- 番組に複数の音声があるとき、切換えができます。
- 切換えた音声が二重音声の場合は下図のように切換わります。
  （例）音声1が二重音声の場合

音声1（主） → 音声1（副） → 音声1（主＋副） → 音声2 → 音声3 →（音声1（主）に戻る）

**二重音声について**

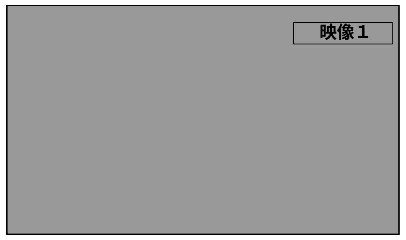
二重音声には2種類あります。

- 二ヵ国語放送
  主音声（日本語）と副音声（外国語）を選んで聞ける情報（主音声で外国語、副音声で日本語が送信される場合もあります。）
- 音声多重放送
  主音声とは別の音声（副音声）を選んで聞ける情報

## 映像信号を切換える場合

**押す**

映像1 → 映像2 → 映像3 →（映像1に戻る）



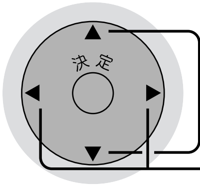

- 番組に複数の映像があるとき、切換えができます。
- マルチビュー放送の場合は主番組、副番組の切換えができます。副番組は最大で２つあります。また、主番組、副番組に複数の映像がある場合も映像の切換えができます。
  （例）主番組に2つの映像、副番組に1つの映像がある場合

主番組の映像１ → 主番組の映像２ → 副番組の映像１ →（主番組の映像１に戻る）

# 字幕や文字スーパーを見たいとき

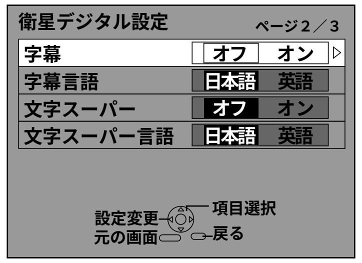
**字幕のある番組、文字スーパーのある番組での表示設定ができます。**

## まず、56ページの手順①、②の操作で「衛星デジタル設定」画面にする。



**ページ2／3の各項目を選び、**

**設定を切り換える**




「衛星デジタル設定」画面

### 字幕

**オン** …字幕を表示します。

**オフ** …字幕を表示しません。ただし、放送により強制的に表示される字幕の場合は、この設定は無効になります。

### 字幕言語

**日本語** …日本語の字幕を表示します。

**英語** …英語の字幕を表示します。

### 文字スーパー

**オン** …文字スーパーを表示します。

**オフ** …文字スーパーを表示しません。ただし、強制的に表示される文字スーパーの場合は、この設定は無効になります。

### 文字スーパー言語

**日本語** …日本語の文字スーパーを表示します。

**英語** …英語の文字スーパーを表示します。

※文字スーパーは視聴者にお知らせしたいことを番組放送中の画面上に文字で表示します。

### ■設定を終了するときは

［元の画面］ボタンを押す

- 「衛星デジタル設定」画面が消えます。

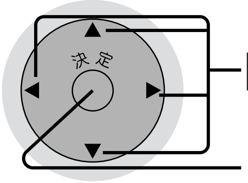
**お知らせ**

- 設定しても送られてくる情報によっては設定が無効になる場合があります。

# 電話発信記録を見る

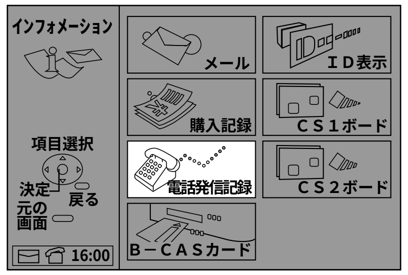
**電話発信記録では、「衛星データ放送の番組から発信した最近の発信履歴内容」と「まだセンターへ送っていない番組購入記録の有無」が確認できます。もし未発信の番組購入記録がある場合は、手動ですぐに発信することもできます。（通常は定期的に自動的に発信されます）**

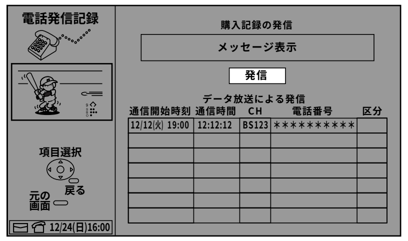
**まず、6、7ページの手順でインフォメーション画面にする。**




**電話発信記録** を選び、

**中央の決定ボタンを押す**




- 購入記録が送信できる場合は▲▼ ボタンで「発信」を選んで（決定）ボタンを押すと、電話回線を通してセンターへ番組の購入記録などを発信できます。
- i.LINKに接続したD-VHSビデオデッキから本機を通じて電話発信を行ったとき、区分表示に i.LINK のアイコンが表示されます。

## ■確認を終了するときは

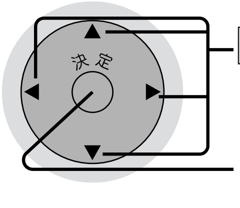
［元の画面］ボタンを押す

# 購入記録を確認する

**お客様が購入した有料番組の購入日や番組名、金額などの履歴（最新のもの25番組まで）を確認することができます。また購入した累計金額の確認や、累計金額のリセット（0（ゼロ）円に戻す）もできます。累計金額がリセットされた項目はうすい文字で表示されます。**

**❶**

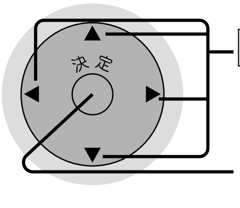
**押す**




**インフォメーション** を選び、

**中央の決定ボタンを押す**

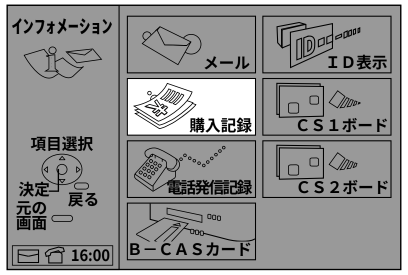
**❷**

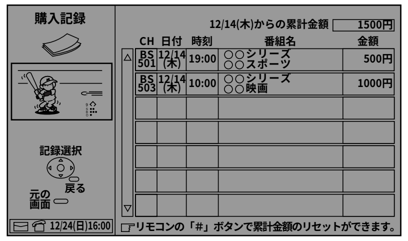



**購入記録** を選び、

**中央の決定ボタンを押す**

- BS、CS1、CS2合わせて、最大25番組までの購入記録を表示します。




**❸**

**押す（確認終了）**

- 「購入記録」画面が消えます。

**お願い**

累計金額をリセットしたいときには、（＃）ボタンを押しリセット確認画面を表示させてください。リセット確認画面では◀▶ボタンで「はい」を選び、（決定）ボタンを押すと、累計金額を0（ゼロ）円に戻すことができます。0（ゼロ）円に戻した時点から新しく購入される分より累計金額として加算されていきます。(購入した有料番組の履歴は消すことができません。)

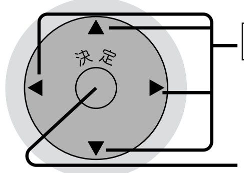
**お知らせ**

- 表示されている金額は途中で改定される場合もあり参考金額です。実際に請求される金額とは異なる場合があります。

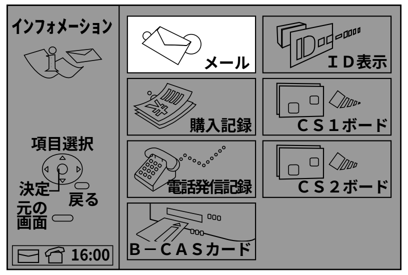
# メールを見る

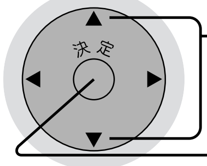
メールとは衛星デジタル放送受信者（お客様）に送られるメッセージです。メールの内容には電話回線の通信異常や、予約番組の無効内容、機能向上のためのダウンロード情報などもありますので、下記の手順で届いたメールの内容を必ず確認してください。
（このメールはインターネットのメールではありません。）

## まず、6、7ページの手順でインフォメーション画面にする。

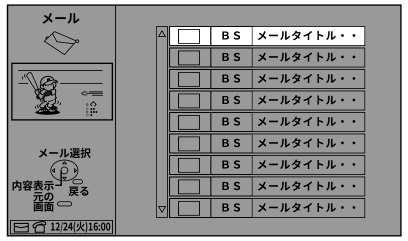
❶ 


メール を選び、
中央の決定ボタンを押す

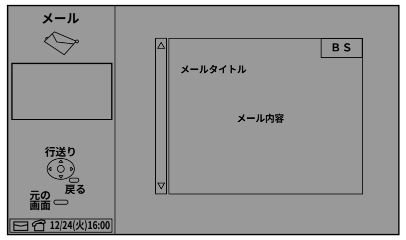



❷ 


確認したいメール項目を選び、
中央の決定ボタンを押す




❸ 内容を確認する

（例）



● 他のメールを読みたいときは 戻る ボタンを押し、手順❷から操作してください。

### ■確認を終了するときは

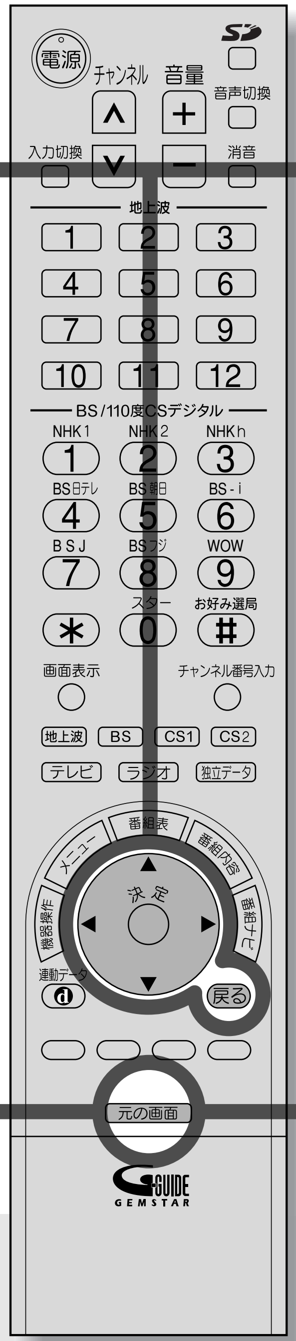
元の画面 ボタンを押す

**お願い**

B-CASカードが挿入されていないとメールを受信することができません。
B-CASカードは本機に異常が発生しない限り抜かないでください。

**お知らせ**

● メールの未読、既読についてはアイコンで表示されています。
未読メール　既読メール
● メールは24通（1つの放送局には最大13通）まで保存できます。
合計で24通（または1つの放送局で13通）を超えるメールは古い順から自動的に削除されます。

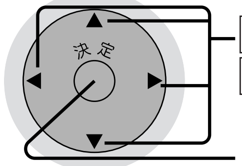




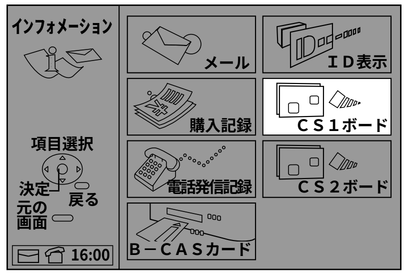

# ボードを見る

ボードとは110度CSデジタル放送のプラットワンとスカパー！2から送られるお知らせです。
掲示板のようなものと考えて、定期的に確認するようにしてください。

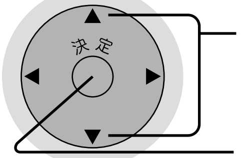
## まず、6、7ページの手順でインフォメーション画面にする。

❶ 

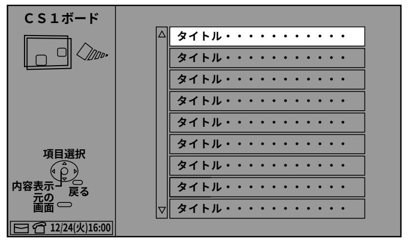

CS1ボード または CS2ボード を選び、
中央の決定ボタンを押す



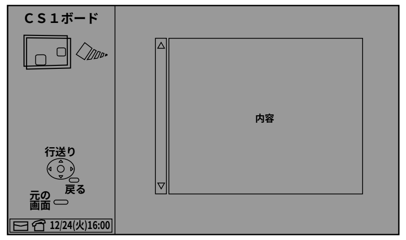

・CS1ボード…プラットワン
・CS2ボード…スカパー！2

❷ 


確認したいボード項目を選び、
中央の決定ボタンを押す




❸ 内容を確認する

（例）


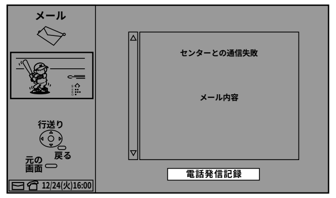

● 他のボードを読みたいときは 戻る ボタンを押し、手順❷から操作してください。

### ■確認を終了するときは

元の画面 ボタンを押す

## 電話回線の通信異常通知

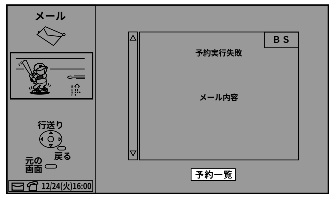
電話回線を使用した通信で異常があった場合に次のメールが届きます。




● 通信異常のメールが届いた場合は、電話回線の接続（☞C編：63ページ）、電話設定（☞C編：46〜49ページ）を確認のうえ、正しく接続や設定を行ってください。電話回線の接続や設定に問題がない場合は、PPV（ペイ・パー・ビュー）の契約をしている放送局のカスタマーセンターにお問い合わせください。
● 決定 ボタンを押すと「電話発信記録」画面が表示されます。（☞30ページ）

## 予約の警告、失敗の通知

予約が失敗した場合に次のメールが届きます。




● 決定 ボタンを押すと「予約一覧」画面が表示されます。（☞58ページ）

## ダウンロードの通知

ダウンロードの予約やダウンロードの実行結果のメールが届きます。ダウンロードについてはC編：58ページをご覧ください。

# 地上波電子番組ガイドの操作

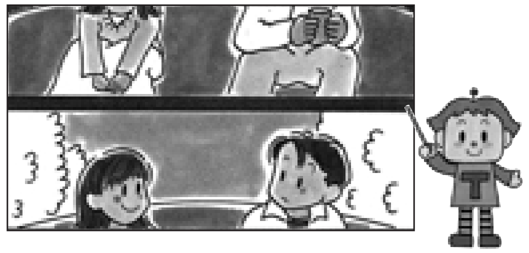
## まず、お読みください

### 地上波電子番組ガイド機能について

● 地上波電子番組ガイド機能は、ホスト局（番組データ送信局）から、テレビ電波のすき間を利用して送られてくる番組表などの情報を本機で受信し、数日先※までの番組表を表示したり、番組の録画予約をするなど、様々な便利機能が楽しめます。

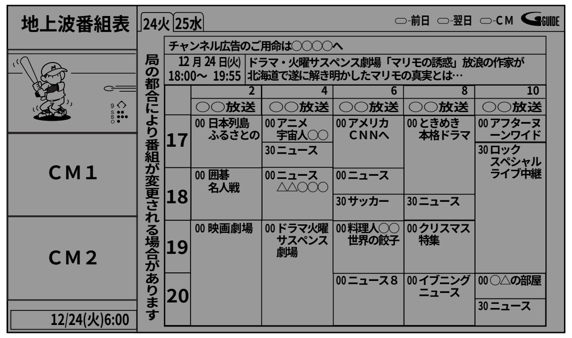
※表示できる番組表の日数は、送られてくる番組データにより決まります。本機は最大2日分までの番組表が表示できます。
（ジャンル検索は最大8日分まで表示）

### 番組表情報



画面と画面のすき間（この部分に番組表情報などが送られています。この部分は普通見られません。）

### 番組表画面




ホスト局から送られてくる各放送局の番組データを、新聞などのテレビ欄のように画面表示できます。
（☞36ページ）

### 地上波電子番組ガイド機能をお楽しみいただくには

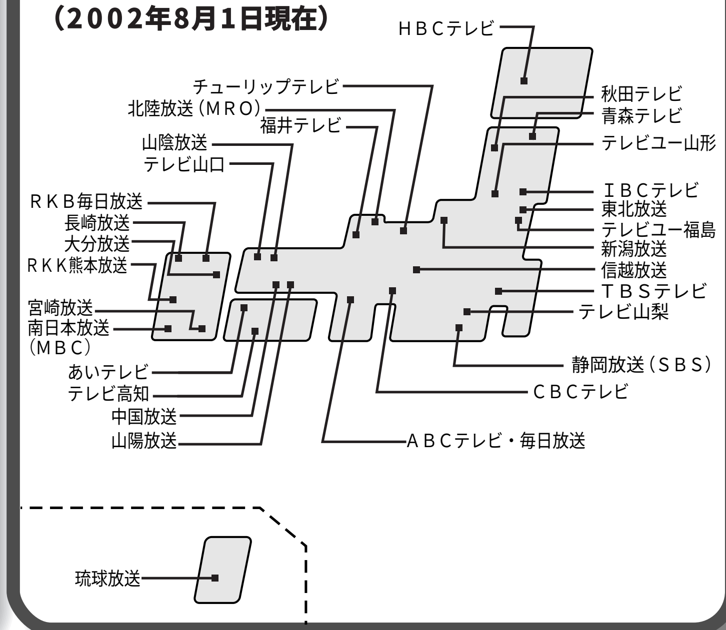
● まず、正しくチャンネル設定されていることをご確認ください（☞C編：8ページ）。チャンネル設定が誤っていると、地上波電子番組ガイド機能が正しく働かない場合があります。特に、ホスト局（番組データ送信局）が正しく設定されていない場合は、地上波電子番組ガイド機能はご使用になれませんので、ご注意ください。

● 受信されているチャンネルはすべて「放送局名」を設定してください。
「放送局名」が正しく設定されていないチャンネルは、番組表に正しく表示されません。

● 番組データの内容は、局によって異なります。
市外局番チャンネル一覧表（☞C編：22ページ）でホスト局が複数受信できる地域の場合、実際の放送内容と異なる番組表が表示されるときは、ホスト局を再設定してください。

● 据付後、地上波番組表のデータを受信完了するまでに最大で約半日程度かかる場合があります。

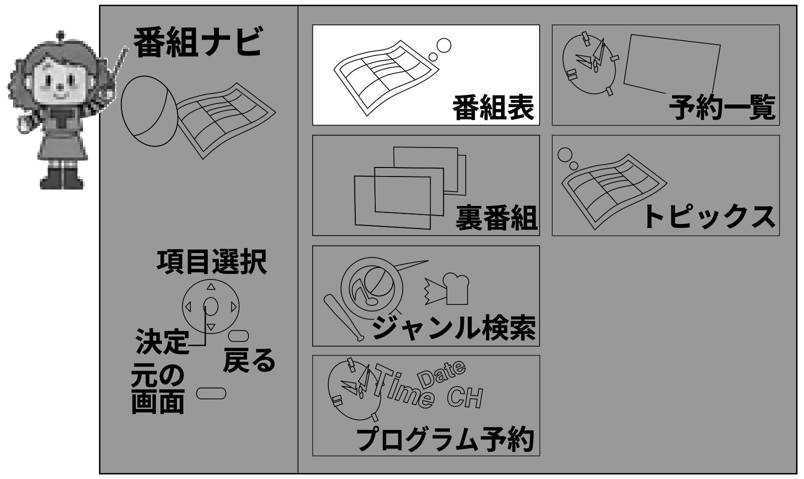
■― ホスト局（番組データ送信局）
（2002年8月1日現在）



### 番組ナビについて

**番組ナビ画面は、電子番組ガイドの各機能を操作する入り口です。**
（番組表はリモコンボタンでも直接呼び出せます）

地上波（VHF/UHF）放送のとき
**押すと**
**表示します**
（衛星デジタルの番組ナビについては☞6ページ）




「番組ナビ画面」

**■番組表（☞36ページ）**
地上波放送の番組を新聞のテレビ欄のように一覧表示して、選局や予約ができます。

**■裏番組（☞40ページ）**
放送中の地上波チャンネルの番組タイトルが一覧表示されます。

**■ジャンル検索（☞41ページ）**
お好きな番組をジャンル別に検索して選局や予約ができます。

**■プログラム予約（☞54ページ）**
日時を指定して予約ができます。

**■予約一覧（☞58ページ）**
予約した番組の確認、変更、取り消しができます。

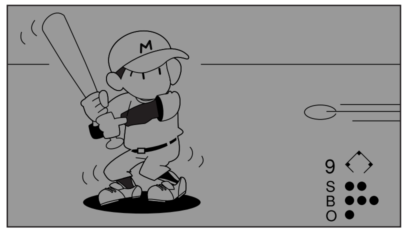
**■トピックス（☞42ページ）**
話題の映画、音楽、スポーツなどについての情報を表示します。

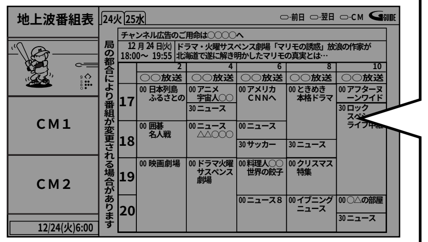
# 地上波番組表を表示する

**本機は地上波放送の番組を、新聞のテレビ欄のように表示できます。**
**（衛星デジタル放送の番組表を見たいときは☞10ページ）**

**地上波（VHF/UHF）放送を見ているときに**

**押すと、**
**地上波放送の番組表**
**を表示します**






### ■番組表を表示中に

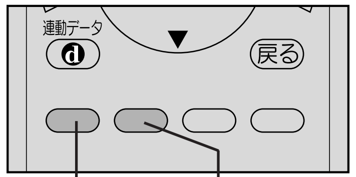
地上波 BS CS1 CS2 を押すと、選んだ放送の番組表に切換わります。
（BS、CS1、CS2の番組表については☞10ページ）

### ■戻りかた

番組表 押すと
テレビ画面に戻る

**見ていた画面（子画面）**
●テレビからは子画面の音声が出ます。

**番組表の日付を変えたいとき**



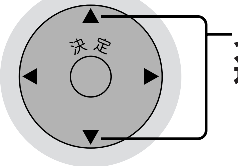

**前日の番組表を表示**　　**翌日の番組表を表示**

**文字CM**
選択中に 決定 を押すと、そのCMの詳細が表示されます。
（☞39ページ）

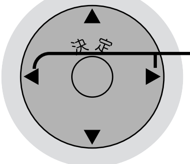
**放送時間の表示**

**放送局名を表示**

**パネルCM**
◀▶や ⬭（黄）ボタンで選択すると、そのCMの詳細が表示されます。
（☞39ページ）




**見たい時間帯が選べます。**




**見たいチャンネル欄が選べます。**

**■現在放送している番組欄を選んでいるとき**
決定 押すと、番組を見るか、予約をするかの選択画面になります。（予約するとき☞44ページ）
**■将来の番組欄を選んでいるとき**
決定 押すと、「番組予約」画面になります。（☞44ページ）

**お知らせ**

- ●地上波番組表の子画面は、地上波放送だけがご覧になれます。
- ●放送局の都合により、番組が変更になることがあります。このようなときは、実際の放送と番組表の内容が一致しないことがあります。
- ●チャンネル設定していなくて、地上波の番組データを受信できていない場合、地上波番組表を表示しようとすると、チャンネル設定を行うかどうかを問う画面が表示されます。この場合は、「はい」を選んでチャンネル設定を行ってください。
- ●電源ボタンを押して電源を入れたときは、番組表、番組内容表示、番組ナビ、機器ナビなどの機能が働くまでに約10秒程かかる場合があります。

**お知らせ**

- ●番組間の区切りが赤線のところには、画面上に表示しきれない放送時間の短い番組が存在します。赤線にカーソルを移動させると、番組名が表示されます。
- ●本機では地上波番組表は最大2日分まで表示できます。（2002年8月現在）

# 番組の詳細内容を表示する

選局中の番組や番組表、各種検索結果一覧などで選んでいる番組の詳しい内容を知ることができます。

**❶ 次のいずれかの状態にする。**

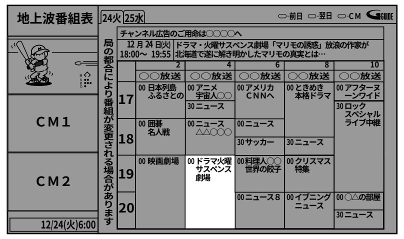
■地上波放送の視聴中

■番組表表示中

■裏番組一覧表示中

■各検索結果一覧表示中

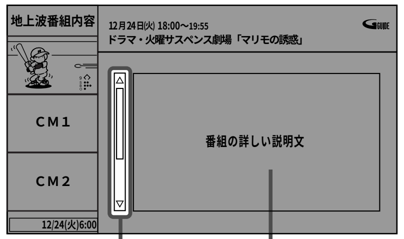
例 番組表表示中の場合




**❷**

押す

例 番組表表示中の番組内容表示




スクロールバー

番組の詳細情報が表示されます

■戻りかた

元の画面 押すと
テレビ画面に戻る

# CMの詳細内容を表示する

**❶ 次のいずれかの状態にする。**

■番組表表示中

■裏番組一覧表示中

■各検索結果一覧表示中

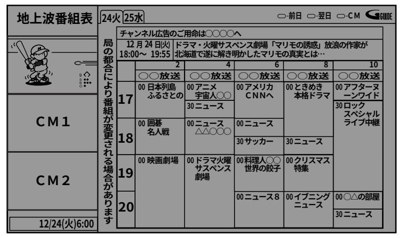
■トピックス表示中

■トピックス詳細表示中

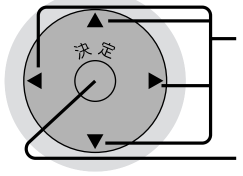
■番組内容表示中

■CM詳細表示中

例 番組表表示中の場合

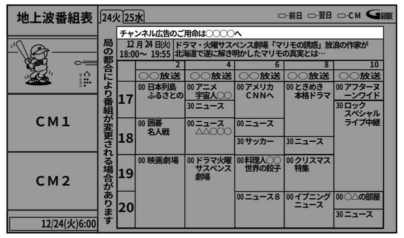


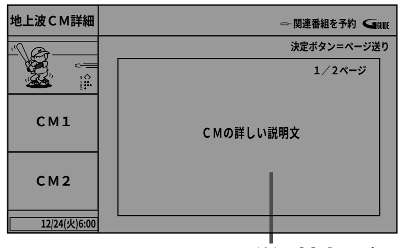

**❷** 




押して、見たいCMを選び、
押す

例「文字CM」を選ぶ

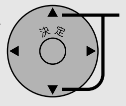



CMの詳細情報が表示されます

※「パネルCM」を選んだときは決定を押さなくても、自動的にCM詳細情報が表示されます。
※「文字CM」によっては、詳細情報がない場合もあります。

お知らせ

- スクロールバーについて
  「番組内容」の情報が多く、1ページを超えているときに表示します。隠れている情報は  で字送り（スクロール）してご覧になれます。
- 2画面時は左画面の番組内容を表示します。

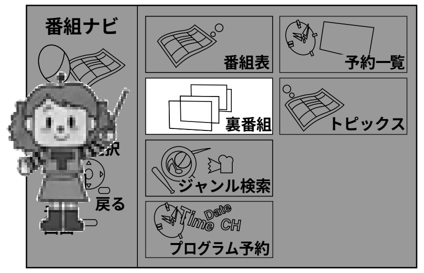
お知らせ

- 番組表表示中に（黄色）ボタンを押しても、各CMを選択することができます。
- CMの詳細情報表示中、画面の右上に予約（青色）ボタンが表示されている場合は、（青色）ボタンを押すと、予約設定画面になります。
- パネルCM表示中に上のCMで▲ボタン、下のCMで▼ボタンを押すと、CM画面が切り換わります。（大画面1枚、または小画面2枚）
  このCM画面（枠が水色の状態）から元に戻すには▶ボタンを押します。

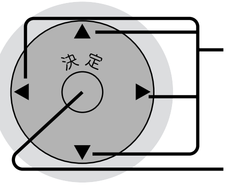
# 裏番組一覧表から選局する

**❶**

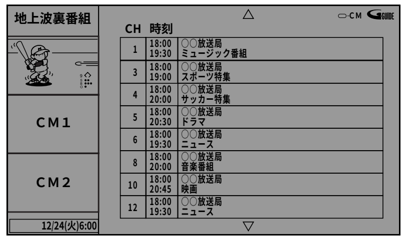
**地上波放送のとき**
**押して、「番組ナビ」画面にする**




「番組ナビ」画面



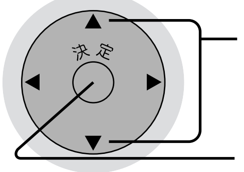

**押して、「裏番組」を選び、押す**



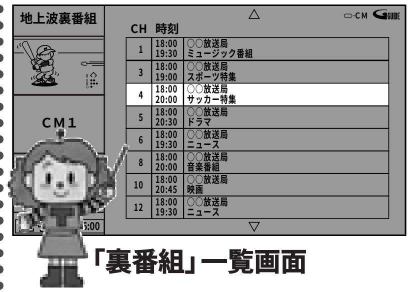

「裏番組」一覧画面

（現在放送中の各地上波の番組名（裏番組）を一覧表示します。）

**❷**




**押して、見たい番組を選び、押す**




「裏番組」一覧画面

選んだ放送に切換わります。

**■戻りかた**

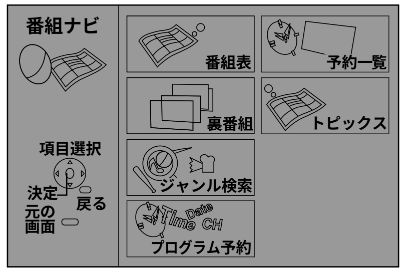
元の画面 押すと
テレビ画面に戻る

# 番組をジャンル別に検索する

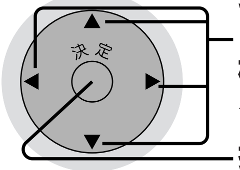
番組のジャンル別情報を、一覧表として画面表示します。
このジャンル検索結果一覧からお好みの番組を検索し、選局や予約ができます。

**❶**

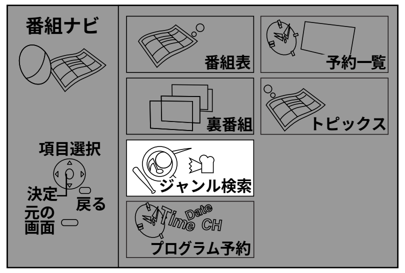
**地上波放送のとき**
**押して、「番組ナビ」画面にする**



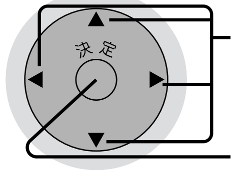

「番組ナビ」画面




**押して、「ジャンル検索」を選び、押す**




**❷**




**押して、お好みのジャンルを選び、押す**

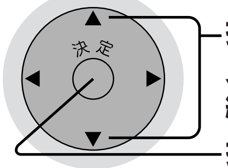
この中からお好みのジャンルを選ぶ

例「スポーツ」を選んだとき

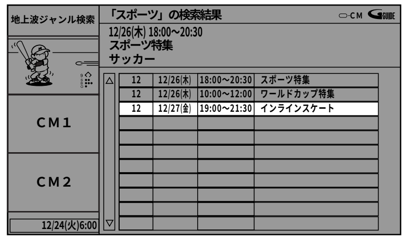
「ジャンル検索結果」一覧画面

スクロールバー

**❸**




**押して、見たい番組を選び、押す**




「ジャンル検索結果」一覧画面

**選んだ番組により、以降の操作が異なります。**

- 現在放送中の番組のとき
  →番組を見るか、予約をするかの選択画面になります。
  （予約するときは ☞44ページ 手順❹より）
- 将来の番組を選んだとき
  （☞44ページ 手順❹へ）

**■戻りかた**

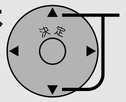
- 戻る 押すと
  1つ前の画面に戻る
- 元の画面 押すと
  テレビ画面に戻る

地上波放送を楽しむ
番組を選ぶとき

お知らせ

- 基本的な選局方法についてはB編：18ページをご覧ください。
- 手順②で番組を選んだあと、決定ボタンを押さずに「番組内容」ボタンを押すと番組の詳細内容を確認することができます。

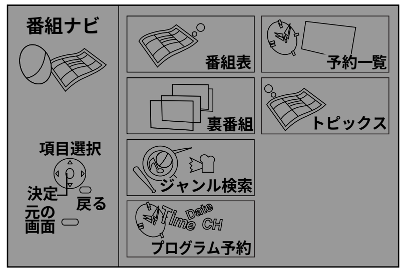
お知らせ

- スクロールバーについて
  「検索結果」の件数が多く、1ページを超えているときに表示します。
  隠れている内容は  で字送り（スクロール）してご覧になれます。
- ジャンルによっては検索に時間がかかる場合があります。
  （検索途中でも、既に表示されている番組の選局や予約は可能です。）

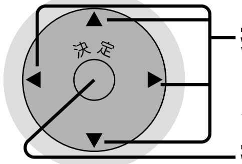
# トピックス情報を表示する

**ホスト局からは、番組データの他にも、話題の映画・音楽・スポーツなどに関する情報（トピックス）が最大28件まで送られてきます。**

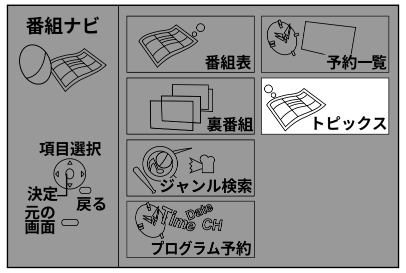
**❶ 地上波放送のとき押して、「番組ナビ」画面にする**

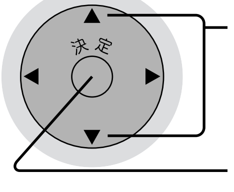



「番組ナビ」画面

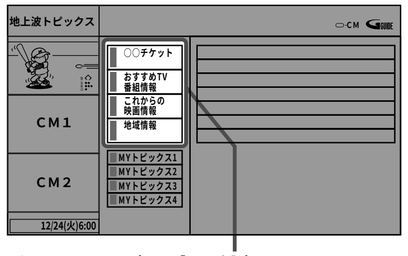



**押して、「トピックス」を選び、押す**



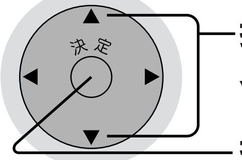




**❷ 押して、お好みのタイトルを選び、押す**

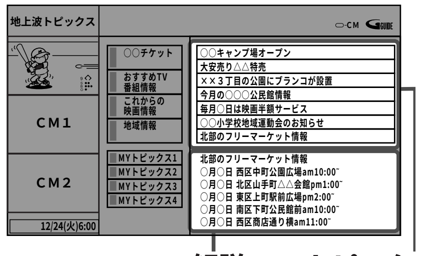



タイトル（最大4件）

●右側に選んだタイトルのトピックスが表示されます。




**押して、見たいトピックを選び、押す**

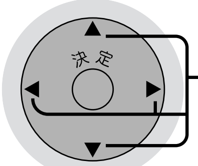



解説　トピックス（最大7件）

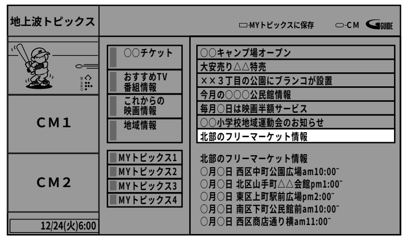
**トピックスの詳細情報が表示されます**

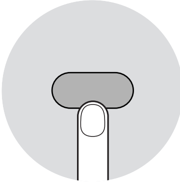
## ■トピックスを保存したいとき

トピックスは「MYトピックス」に最大28件まで保存することができます。（7件×4ページ）




**保存したいトピックスを選び、**

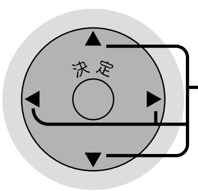


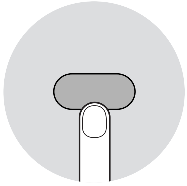
**青ボタンを押す**

●選んだトピックスが、「MYトピックス」に保存されます。
●保存したトピックスは、見たいときに画面に呼び出して表示できます。

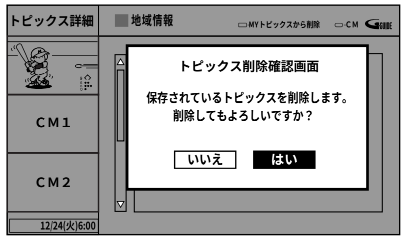
## ■保存したトピックスを削除したいとき

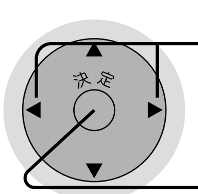



**「MYトピックス」から削除したいトピックスを選び、**



**赤ボタンを押す**




**「はい」を選び、押す**

## ■戻りかた

● 戻る 押すと1つ前の画面に戻る

● 元の画面 押すとテレビ画面に戻る

**お知らせ**

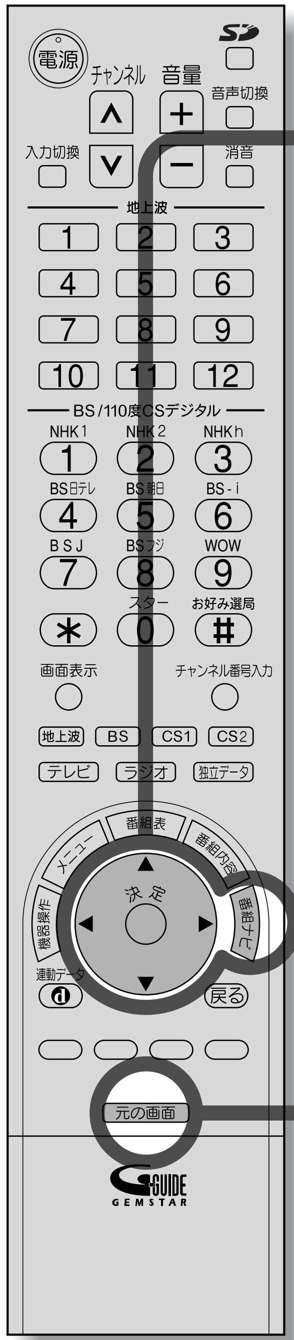
●受信したトピックスは、新しいトピックスを受信すると消えます。

**お知らせ**

● 削除できるのは「MYトピックス」に保存したトピックスのみです。
● トピックスの保存や削除して、約1分以内に主電源をオフ・オンしたとき、保存や削除はされません。

# 番組の録画や予約をする（番組予約）

番組表や、ジャンル検索結果一覧表から現在放送中の番組を選んで録画したり、現在時刻以降に放送開始の番組を選んで予約することができます。また、Irシステムやi.LINK接続をしたビデオデッキなどに録画予約の設定も行えます。（☞48ページ）



## 予約操作の流れ

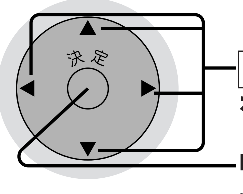
（「番組表」画面から予約する場合）

❶

押す

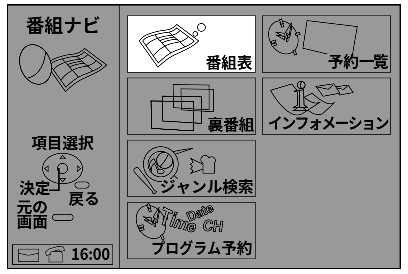
例 BSデジタル放送の場合

❷

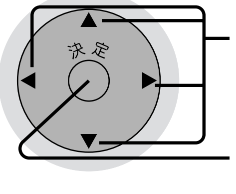


番組表 を選び、

中央の決定ボタンを押す




❸

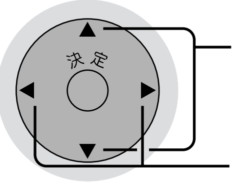


予約したい番組を選び、

中央の 便利機能 決定ボタンを押す

現在放送中の番組の場合、番組を見るか、予約するかの選択画面が表示されますので「予約する」を選んで決定してください。

❹



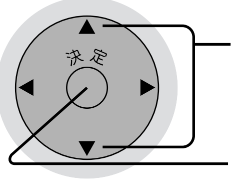
予約方式 を選び、

録画、視聴 を切換える

（例）

詳細な設定も行えます。

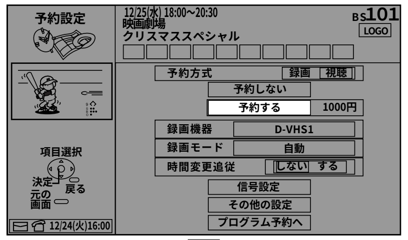
❺



予約する を選び、

中央の決定ボタンを押す

（例）



「予約完了」画面が数秒間表示されます。

■予約を中止したいときは
手順❺で「予約しない」を選び（決定）を押す。（❸の画面に戻ります。）

■終了するときは

元の画面 ボタンで視聴していた画面に戻ります。

便利機能 マークは、衛星デジタル放送のときに 便利機能 ボタンが使用できる画面です。（☞B編13ページ）

## 予約の状況によっては

番組を予約しようとしたとき、状況によって別の画面が表示されます。

- 予約済みの番組を選んだ場合（☞46ページ）
- 予約ができない場合（☞47ページ）
- 予約がいっぱいの場合（☞47ページ）

## 録画 について

- 放送中の番組の録画や将来の番組を予約録画したいときは、「録画」を選択してください。また、必要に応じて下記の「録画機器」などの詳細な設定を行ってください。ただし、コピーガードが解除できない番組の場合は正しく録画することができません。
- 有料番組の場合、お客様がビデオデッキなどに録画されていなくても料金が請求されます。

## 視聴 について

- 本機の電源をオン（受像）にしておけば予約開始時刻の約30秒前に予約実行の予告画面が表示され、5秒前に番組が切換わります。予約開始時刻前には電源をオン（受像）にしておいてください。

## 詳細な設定を行う場合

予約設定では、次の詳細な設定ができます。

- 録画機器…予約録画する場合にどの録画機器で録画するかを設定します。（☞48ページ）
- 録画モード…標準、3倍などの録画機器側の録画時間を設定します。（☞49ページ）
- 時間変更追従…番組の時間変更に追従して予約を実行するかを設定します。（☞49ページ）
（地上波放送の場合は表示されません。）
- 信号設定…予約実行時の「マルチビュー」、「映像」、「音声」、「二重音声」、「データ」の信号設定を行います。
「信号設定」を選び（決定）を押すと、設定画面が表示されます。（☞50ページ）
（地上波放送の場合は表示されません。）
- その他の設定…上記の他に設定できる項目があります。「その他の設定」を選び（決定）を押すと、設定画面が表示されます。（☞51ページ）
- プログラム予約へ…日時を指定して予約を設定するプログラム予約を行います。「プログラム予約へ」を選び、（決定）を押すと設定画面が表示されます。（☞54ページ）

## 予約したあとは（☞52ページ）

- 予約が重なっている場合（☞47ページ）
- 予約の優先順位について（☞53ページ）

**お知らせ**

- 「予約設定」画面に表示される金額は、購入合計金額です。無料の場合は表示されません。
- 予約設定中は 戻る ボタンで予約操作を中止し、前の画面に戻ることができます。
- 視聴制限の対象になる番組を選んだときには暗証番号の入力が必要となります。
視聴制限の解除の方法は25ページをご覧ください。
- 110度CSデジタル放送の録画・再生については、対応できない機器があります。

**お願い**

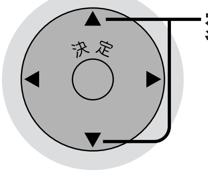
- 「録画機器」の設定を「ビデオ（タイマー）」「DVDレコーダー（タイマー）」にした場合、手順❺で「予約する」を選ぶとリモコン信号の送信確認の画面が表示されます。画面の説明に従って操作してください。
- 番組の始まる直前に予約を設定しようとすると設定動作時間がないため、番組の開始時刻から予約が実行できない場合があります。Irシステムを使用したDVDレコーダーの場合、予約が実行される90秒前には予約設定を終了してください。DVDレコーダーで現在放送中の番組を録画予約するときは90秒前にはDVDレコーダーの電源を入れておいてください。ビデオデッキの場合は、予約が実行される30秒前には予約設定を終了してください。
- ハードディスクビデオレコーダーの場合は、予約が実行される30秒前には予約設定を終了してください。

# 番組の録画や予約をする（つづき）

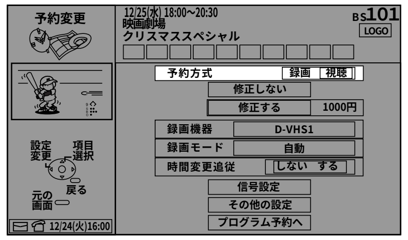
## 予約済みの番組を選んだ場合

すでに予約した番組を選んだ場合、予約の設定内容を変更できる「予約変更」画面が表示されます。

**❶**

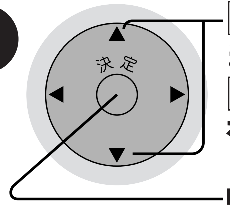



**変更したい項目を選び、設定を変更する**



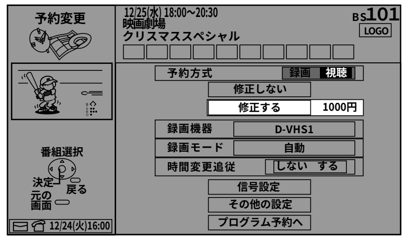

- 設定変更については、48～51ページの「予約の詳細な設定」をご覧ください。

**❷**




**修正する、または修正しないを選び、**

**中央の決定ボタンを押す**




元の画面に戻ります。

**修正する を選ぶと**

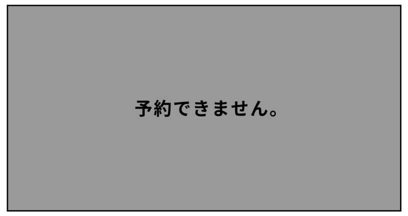
- すでに予約している番組の音声や字幕などの設定を変更された状態で予約します。ただし、本機からはIrシステムを使用したタイマー予約で、録画機器に設定した予約の変更はできません。録画機器側で変更操作をしてください。

**修正しない を選ぶと**

- 予約の修正を行わずに前の画面に戻ります。

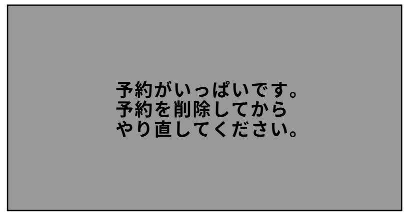
## 予約ができない場合

契約されていないチャンネルの番組を予約操作した場合に右のような画面が表示され、番組の予約はできません。
また、番組の始まる直前に予約を設定しようとすると設定動作時間がないため、予約が設定できない場合があります。ビデオデッキの場合は予約が実行される15秒前、ハードディスクビデオレコーダーの場合は予約が実行される30秒前、Irシステムを使用したDVDレコーダーの場合は予約が実行される90秒前には予約設定を終了してください。




## 予約がいっぱいの場合

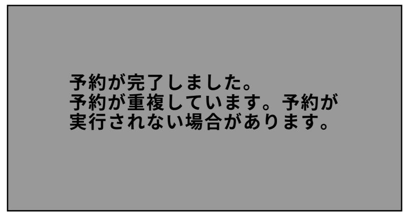
予約がいっぱい（最大24個）の場合、さらに番組を予約しようとすると右のような画面が表示されます。




- 「予約一覧」画面で予約を削除してから、もう一度予約してください。（☞58ページ）

## 予約が重なっている場合

すでに予約されている番組と同じ時間帯の番組を予約したときは、右のような画面が表示されます。




- 重なった予約を削除したい場合は、「予約一覧」画面で予約を削除してください。（☞58ページ）

**お願い**

- 予約実行開始の約2分前からは、予約の設定を変更しないでください。予約が正しく実行されない場合があります。

**お知らせ**

- 予約を取消したい場合は、「予約一覧」画面で予約の取消しができます。（☞58ページ）

**お知らせ**

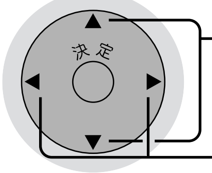
- 予約が重なった場合の予約実行には、優先順位があります。53ページをご覧ください。

# 番組の録画や予約をする（つづき）

## 予約の詳細な設定

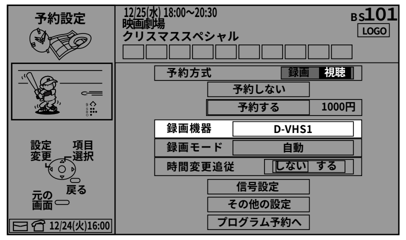
### 録画機器について

録画予約する場合に、どの録画機器で録画するかを設定します。



「録画機器」を選び、

設定を変更する




D-VHS＊ ……………… i.LINK接続のD-VHSビデオデッキで録画する場合に設定します。（末尾の＊印は、「i.LINK接続設定」で表示される番号です。）

HDR＊ ……………… i.LINK接続のハードディスクビデオレコーダーで録画する場合に設定します。（末尾の＊印は、「i.LINK接続設定」で表示される番号です。）

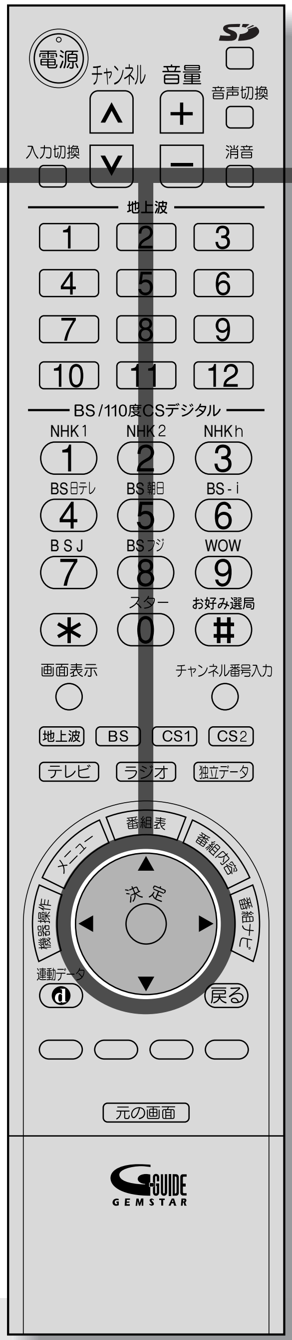
ビデオ（タイマー） ……… Irシステムを使用してビデオデッキに、タイマー予約で録画する場合に設定します。

ビデオ（連動） ……………Irシステムを使用してビデオデッキに、連動予約で録画する場合に設定します。

DVDレコーダー（タイマー）…Irシステムを使用してDVDレコーダーに、タイマー予約で録画する場合に設定します。

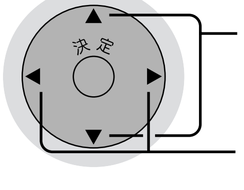
DVDレコーダー（連動）…Irシステムを使用してDVDレコーダーに、連動予約で録画する場合に設定します。

ーー ……………… Irシステムやi.LINK接続を使用できない録画機器の場合に設定します。
録画機器の録画予約の設定は、録画機器側で設定してください。



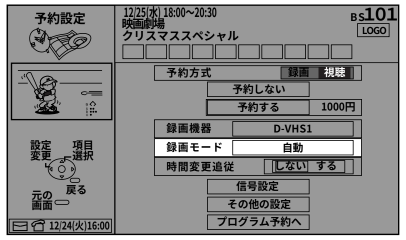

### 録画モードについて

Irシステムやi.LINK接続機器を使用して録画予約する場合に設定します。



「録画モード」を選び、

設定を変更する




自動 ……………… 録画機器が D-VHS＊ HDR＊ のときに選べます。（衛星デジタルのみ）
衛星デジタル放送の画質にあわせて各録画機器で自動的にデジタル記録します。
ただし、デジタル記録できない場合は、録画機器に設定している録画モードでアナログ録画されます。（HDR＊ の場合は、ハードディスクビデオレコーダー側に設定している録画モードでエンコード録画します。）

標準 3倍 5倍 ……… 録画機器が D-VHS＊ ビデオ（タイマー） HDR＊ のときに選べます。
予約した番組を、設定した各録画モードで録画します。
（本機背面のモニター出力（映像／音声）を録画します。
ビデオ（タイマー） の場合、地上波放送は録画機器のチューナーで録画します。）

標3 ……………… 録画機器が ビデオ（タイマー） のときに選べます。
予約した番組を「標準」でアナログ録画し、テープ残量が少なくなると自動的に「3倍」に切換わります。

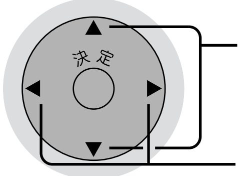
XP SP LP EP FR …録画機器が DVDレコーダー（タイマー） のときに選べます。
設定した録画モードでエンコード録画します。

ーー ……………… 設定できません。（録画機器側で設定してください。）

### 時間変更追従について

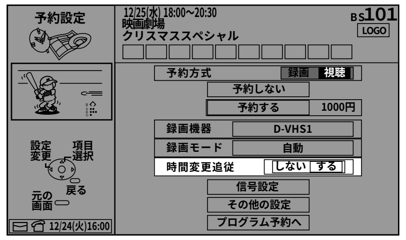
…衛星デジタルのみ（地上波では表示されません。）

番組の時間変更に追従して予約を実行するかしないかを設定します。（☞57ページ）



「時間変更追従」を選び、

設定を変更する




する …番組の時間変更に合わせて予約を実行します。ただし、ビデオ（タイマー） DVDレコーダー（タイマー） のときは対応しません。（機器側で時間変更操作をしてください。）

しない … 予約した番組の放送開始時間が変更しても最初の予約設定時間で予約を実行します。
ただし、放送の開始時刻が予約設定の終了時刻より後の場合は予約が実行されません。

**お知らせ**

- 「連動予約」、「タイマー予約」については53ページをご覧ください。
- ビデオ（タイマー）、ビデオ（連動）、DVDレコーダー（タイマー） DVDレコーダー（連動） の項目は、Irシステムの設定を行わなければ表示されません。（☞C編：68ページ）
  また、ビデオ（タイマー） DVDレコーダー（タイマー） はIrシステムの設定の「メーカー」の設定を「松下」にし、「リモコン種別」の設定を「ビデオ1」「ビデオ2」「ビデオ3」「DVDレコーダー1〜3」に設定したときのみ表示されます。（☞C編：68、69ページ）
- ハードディスクビデオレコーダーをi.LINK接続して録画される場合は HDR＊ での使用をお勧めします。
- D-VHS＊ HDR＊ の項目は「i.LINK接続設定」で「使用する」に設定しなければ表示されません。（☞64ページ）
- 110度CSデジタル放送の録画・再生については、対応できない機器があります。



**お知らせ**

- 設定した録画モードの機能のない録画機器の場合は、録画機器に設定されている録画モードでアナログ録画されます。ただし、ビデオ（タイマー）で「5倍」に対応していない録画機器の場合は「標準」でアナログ録画されます。
- 本機背面のモニター出力（S2映像端子）から地上波放送は出力しません。「録画機器」の設定を D-VHS＊ や HDR＊ にして、録画モードの設定「標準」「3倍」「5倍」でアナログ録画する場合は、S映像コードを接続せずに、映像／音声コードのみ接続して録画してください。

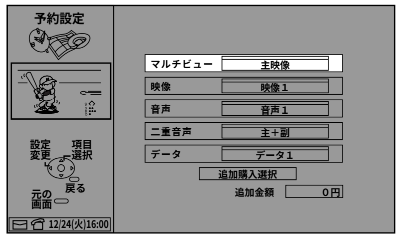
# 番組の録画や予約をする（つづき）

## 予約の詳細な設定（つづき）

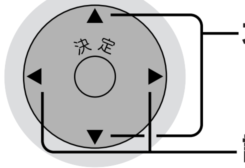
### 信号設定について …衛星デジタルのみ（地上波では表示されません。）

予約実行時の「マルチビュー」「映像」「音声」「二重音声」「データ」の状態を設定します。また、追加購入が必要な信号の選択もできます。

❶ まず、44ページの❶～❹の手順で「信号設定」を選び 決定 を押す




❷




項目を選び

設定を変更する

マルチビュー …番組がマルチビュー放送の場合に番組を設定します。

映像 ………映像が複数ある場合に映像を設定します。

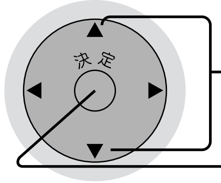
音声 ………音声が複数ある場合に音声を設定します。

二重音声 …二重音声の場合に「自動」、「主」、「副」、「主＋副」を設定します。「自動」に設定すると予約方式が「視聴」の場合、予約時に設定されている二重音声の設定になり、「録画」の場合、「主＋副」の設定になります。

データ ……データが複数ある場合にデータを設定します。「ーー」に設定すると、予約実行時に、データ放送の指示にしたがいデータ放送画面を表示します。必ず表示させたい場合は、「ーー」以外を選択してください。

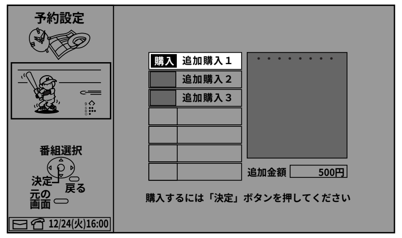
#### 追加購入選択について

番組の中に購入が必要な信号がある場合、▲▼ボタンで「追加購入選択」を選び、決定ボタンを押すと表示される「追加購入選択」画面で信号を購入設定できます。




購入したい信号を選び、

中央の決定ボタンを押す




- 購入選択した信号には 購入 アイコンが表示されます。
- 購入を取消したいときは、再度 決定 ボタンを押してください。
- 購入選択を終る場合は 戻る ボタンを押してください。

❸

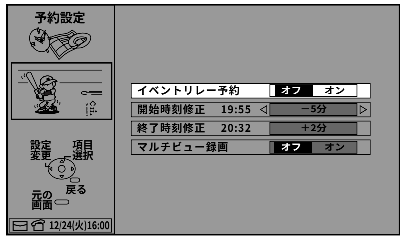
押す（設定終了）

- 「予約設定」画面に戻ります。

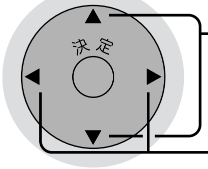
### その他の設定について

信号設定などの他にも設定できる内容があります。

❶ まず、44ページの❶～❹の手順で「その他の設定」を選び 決定 を押す




❷




項目を選び

設定を変更する

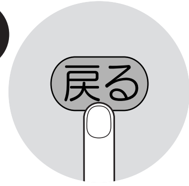
イベントリレー予約 …予約した番組と同様な番組が引き続き別のチャンネルで行われる場合に続けて予約を実行したいときは「オン」に設定します。
（地上波放送の場合は表示されません）

開始時刻修正 ……番組の一部分だけを録画したい（余分な放送部分をカットしたい）ときに設定します。録画を実行する時間を番組の開始時刻の1分前から終了時刻の6分前まで修正できます。

終了時刻修正 ……番組の一部分だけを録画したい（余分な放送部分をカットしたい）ときに設定します。録画を終了する時間を録画開始時刻の6分後から番組の終了時刻の1分後まで修正できます。

マルチビュー録画 …予約した番組がマルチビュー放送の場合に、副番組も同時に録画したいときは「オン」に設定します。本機やi.LINK接続の機器にデジタル録画予約する場合に設定できます。
（地上波放送の場合は表示されません）

❸




押す（設定終了）

- 「予約設定」画面に戻ります。

**お知らせ**

- i.LINK接続を使用してD-VHSビデオデッキやハードディスクビデオレコーダーでデジタル録画する場合は、複数の信号があるときに優先して録画する信号の設定になります。（信号によっては、自動的に複数の信号を録画する場合もあります。）
- 「プログラム予約」からは「信号設定」は「二重音声」のみ設定できます。

**お知らせ**

- 「プログラム予約」から「その他の設定」画面を表示させた場合、「イベントリレー予約」、「開始時刻修正」、「終了時刻修正」の項目は表示されません。
- 番組時間が6分以内の番組は「開始時刻修正」「終了時刻修正」は設定できません。

# 番組の録画や予約をする（つづき）

## 予約後の注意点

番組を予約したあとは、次の点にご留意ください。

- 有料番組を予約した場合は、予約が実行されると自動的に番組が購入されます。
- 有料番組の予約が実行されると実際には視聴や録画をされていなくても料金が請求されます。
- 番組によっては放送時間が変更される場合があります。「時間変更追従」の設定を「する」にすると、最大3時間までに確定した時間変更に対応できます。（☞49、57ページ参照）
- 「衛星アンテナ設定」画面と「受信設定」画面を表示中に予約が始まると予約が無効になります。

**録画** を選んだ場合

- 予約録画の実行中は、番組ナビや番組表、選局など一部の機能が使用できなくなります。これらの機能を操作すると画面に予約録画を中止してもよいかの確認画面が表示されます。予約録画を中止する場合は画面の説明に従って操作してください。
- 「録画」で予約をしても、コピーガードがかかっている番組は録画機器で正しく録画することができません。また、D-VHSビデオデッキでは、デジタルコピーガードによってi.LINKでのデータ出力がされない番組の場合、アナログ録画になります。
- Irシステムを使用して録画機器に予約録画（連動予約、タイマー予約）する場合は下記の点にご留意ください。（連動予約、タイマー予約については53ページ参照）
  1. 連動予約の場合、録画機器の電源は「切」にし、予約録画の待機状態にはしないでください。タイマー予約の場合、録画機器は予約録画の待機状態のままにしておいてください。
  2. 連動予約を設定している場合は、録画機器の入力を本機に接続した入力に切換えてください。また、録画機器にロック機能がある場合は、解除しておいてください。
  3. 連動予約実行中は、録画機器の操作は行わないでください。録画が中止されるなどにより、正常に録画できません。
- i.LINK接続を使用して録画機器に予約録画を設定した場合、録画機器は予約録画の待機状態のままにしておいてください。
- Irシステムやi.LINK接続を使用できない録画機器で録画する場合は、録画機器側で録画予約の設定を行ってください。
- 予約録画実行中にi.LINKケーブルの抜き差しは行わないでください。予約が終了してもi.LINK接続を使用した録画機器の録画停止ができません。

**視聴** を選んだ場合

- 予約した番組が始まる20〜30秒前には本機の電源をオン（受像）にしておいてください。電源をオフ（機能待機）にしていると予約が無効になります。

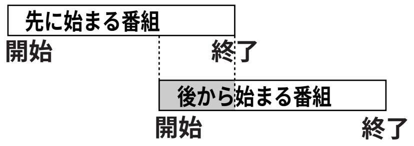
## 予約の優先順位について

予約した番組の放送開始時間が他の予約した番組と重なってしまったときは、本機内部で優先順位をつけ、自動的に予約動作を行います。

### 予約の優先順位

❶ 放送開始時間の早い番組を優先

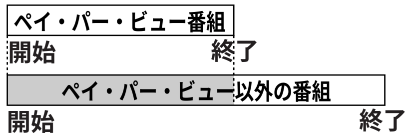
▭ 部分：録画しません




❷ 開始時刻が同じ場合

ペイ・パー・ビュー番組を優先

▭ 部分：録画しません




※ペイ・パー・ビュー番組同士、またはペイ・パー・ビュー以外の番組同士の場合は衛星デジタル放送、VHF／UHF放送、CATV放送の順でチャンネル番号の小さい番組から優先します。（ペイ・パー・ビュー番組☞19ページ）

**お知らせ**

- 録画機器側で別の予約を設定されて予約が重なった場合などは、ご希望の番組が録画できない場合があります。
- 一度開始した予約動作を中止して他の予約を実行することはありません。
- チャンネルが異なる番組を時間を続けて録画予約した場合、前の番組の録画が約5秒早く終了します。

## 連動予約とタイマー予約について

Irシステムを使用した録画機器への録画予約の設定には次の2種類があります。

### 連動予約

予約した番組の開始時と終了時に、本機と接続した録画機器へ録画開始と終了のリモコン信号を自動的に送信して番組を録画する方式です。予約実行前には録画機器の入力を本機に接続した入力に切換え、録画機器側で録画モードの設定を行ったうえ、録画機器の電源を「切」にしておいてください。（予約録画の待機状態にはしないでください。）

- 「時間変更追従」の設定を「する」にすると番組の開始時間が変更になっても最初の予約開始時刻から最大3時間まで追従できます。また、録画機器への連動予約も自動的に変更されます。

### タイマー予約

本機で番組を予約した時点で、本機と接続した録画機器にタイマー予約のリモコン信号を自動的に送信する方式で、録画機器は予約録画の待機状態になります。予約した番組の時刻になると、録画機器は自動的に設定した状態で録画を行います。（連動予約と違い、予約実行前に録画機器側の入力や録画モードを設定する必要はありません。）

- タイマー予約は、1989年以降発売の松下製タイマー予約機能付録画機器で、「Irシステム設定」（☞C編：68ページ）の「メーカー」の設定が「松下」のとき、「リモコン種別」が「ビデオ1」「ビデオ2」「ビデオ3」「DVDレコーダー1〜3」のものに対応できます。（「ビデオ4」「ビデオ5」には対応できません。）
- 「時間変更追従」の設定を「する」にしていても、本機からは録画機器側のタイマー予約の変更はできません。録画機器側で変更してください。（☞49、57ページ）
- 深夜放送の番組や24時間番組などで日付が変わっても放送される番組は、タイマー予約を行っても録画機器側の機能として、正しい時間帯の予約ができなかったり、予約が無効になる場合があります。
- 予約実行前には、録画機器は予約録画の待機状態のままにしておいてください。
- タイマー予約後の録画機器の機能や注意事項については、録画機器の取扱説明書をよくお読みください。

# 日時を指定して予約する（プログラム予約）

**本機は番組ごとに予約する機能の他に、日時を指定して予約できるプログラム予約機能があります。また、毎週放送される連続ドラマなど曜日を指定して毎週予約を実行することもできます。**

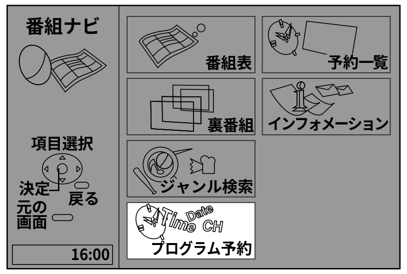
## 予約操作の流れ

**（例）BSの103チャンネルの1月1日12：00〜14：00に予約設定する場合**

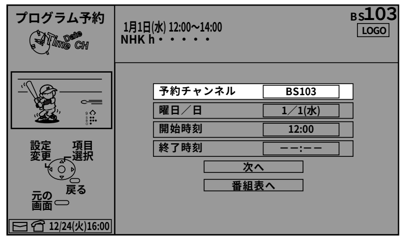
**❶ BSデジタル放送を選局してから押す**（番組ナビ）

（地上波を予約するときは地上波、CS1を予約するときはCS1、CS2を予約するときはCS2を選局してから番組ナビボタンを押します。）

**❷ プログラム予約を選び、中央の決定ボタンを押す**




**❸ 予約チャンネルを選び、予約したいチャンネルを選ぶ**

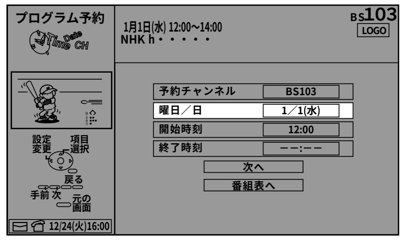



103チャンネルの場合

● 決定ボタンを押せば、1〜0ボタンで衛星チャンネルの設定ができます。

（#ボタンを押すごとに最後の桁を取消すことができます。）

**❹ 曜日/日を選び、予約する日を選ぶ**




1/1（水）の場合

下記のように設定が切換わります。

日付指定（1ヶ月以内）⟷ 毎日 ⟷ 毎週(月)〜(土) ⟷ 毎週(月)〜(金) ⟷ 毎週(日) 〜 毎週(土) ⟷ 日付指定（1ヶ月以内）

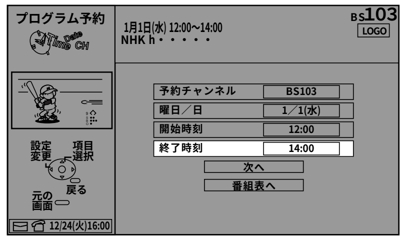
**❺ 開始時刻を選び、予約を開始する時間を選ぶ**

12：00の場合

● 決定ボタンを押せば、1 〜 0 ボタンで設定することもできます。

（#ボタンを押すごとに最後の桁を取消すことができます。）

**❻ 終了時刻を選び、予約を終了する時間を選ぶ**

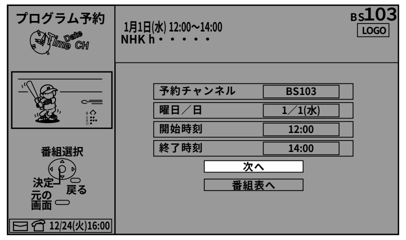


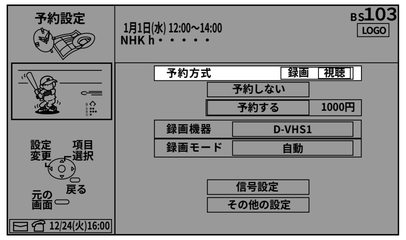

14：00の場合

● 決定ボタンを押せば、1 〜 0 ボタンで設定することもできます。

（#ボタンを押すごとに最後の桁を取消すことができます。）

**❼ 次へを選び、中央の決定ボタンを押す**




「予約設定」画面が表示されますので、続けて44ページ手順❹から予約設定を行ってください。

44ページの手順❹へ

**お知らせ**

●「曜日/日」の設定は赤ボタンと青ボタンで「日付指定」「毎日」、「毎週（日）」の設定値へ移動できます。

「プログラム予約」を選ぶと…

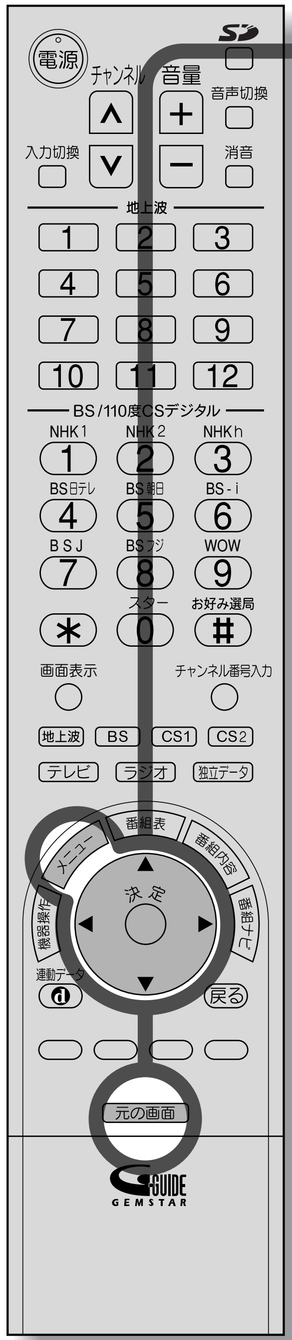
● 暗証番号が未登録の場合、暗証番号の登録画面が表示されます。
● 視聴年齢制限を設定している場合、暗証番号の入力画面が表示されます。
● 暗証番号については（☞20〜25ページ）。
● 暗証番号を入力せずに、数秒経過すると暗証番号登録画面または暗証番号入力画面が消えます。この場合に続けてプログラム予約を設定すると予約実行時に視聴制限のある番組は視聴、録画ができなくなります。

**お知らせ**

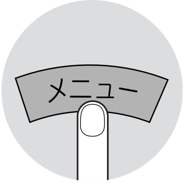
● 番組を選んで予約を設定したい場合は、▲▼ボタンで「番組表」を選び、決定ボタンを押してください。
44ページの手順❸の「番組表」画面が表示されます。（地上波の場合は「番組表」を選べません。）
● 設定した時間内に視聴制限対象となる番組がある場合、その番組の予約は実行されません。

# 予約の事前設定

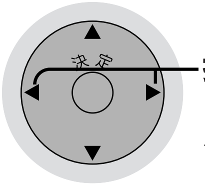
**「録画・視聴設定」画面では、Irシステムやi.LINK接続を使用して録画機器に録画予約する場合の事前設定ができます。**



## ❶



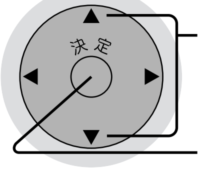
**押して、「メニュー」画面にし、**



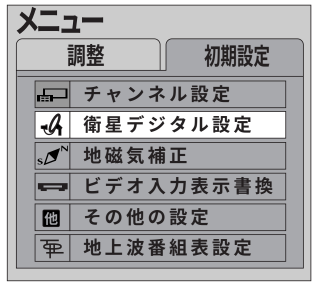
**押して、「初期設定」を選ぶ**

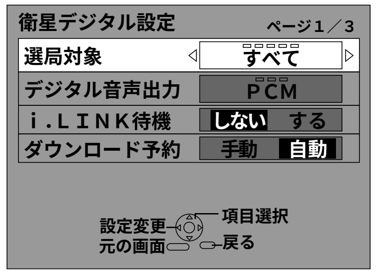
「メニュー」画面

## ❷



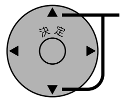
**押して、「衛星デジタル設定」を選び**
**中央の決定ボタンを押す**



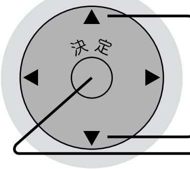

「衛星デジタル設定」画面

● 「衛星デジタル設定」画面は3ページ構成です。

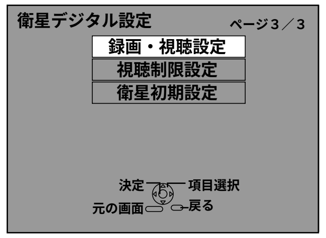


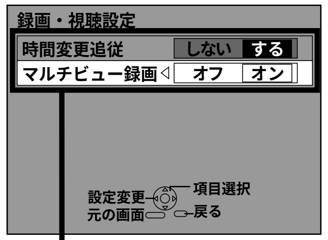
で項目を送ると自動的にページが変わります。

## ❸



**ページ3／3の 録画・視聴設定 を選び、**
**押す**

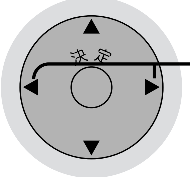



● 各項目の設定を行ってください。

### 時間変更追従

予約した番組で放送時間の変更が確定した場合に、時間変更に合わせて予約を実行する設定ができます。予約開始設定時刻から最大で3時間の遅れまで対応します。



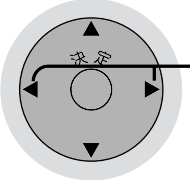
**する 、 しない を選び、設定を切換える**

する …時間変更に合わせて予約を実行します。ただし、「録画機器」の設定を ビデオ（タイマー） DVDレコーダー（タイマー） にしたタイマー予約の時間変更はできません。ビデオデッキ側で時間変更の操作を行ってください。

しない …予約した番組の放送開始時間が変更しても最初の予約設定時間で予約を実行します。ただし、予約設定時間内に番組が始まらない場合は予約は実行されません。

### マルチビュー録画

i.LINK接続機器でデジタル録画する場合、予約した番組がマルチビュー放送の番組のときに、副番組も同時に録画する設定ができます。



**オン 、 オフ を選び、設定を切換える**

オン …予約した番組がマルチビュー放送の番組の場合に、副番組も同時に録画します。ただし、i.LINK接続機器で録画の場合に有効です。

オフ …予約した番組がマルチビュー放送の番組の場合に、主番組のみ録画します。

## ❹

**押す（設定終了）**

● 「録画・視聴設定」画面が消えます。

お知らせ

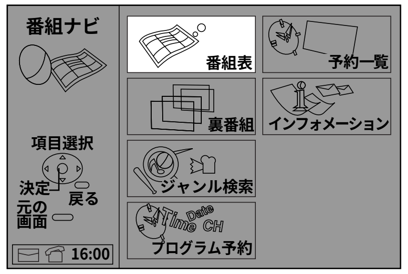
● 「録画・視聴設定」の各設定は電源を「切」「入」しても記憶しています。
● 「連動予約」「タイマー予約」については、53ページをご覧ください。
● Irシステムについては C編：64、68ページ、i.LINK接続については60、64ページ、C編：66ページをご覧ください。

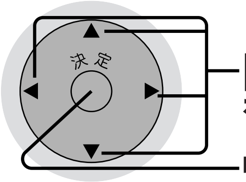
# 予約の確認、変更、取消しをする

「予約一覧」画面では、予約された番組の確認、変更、取消しや、予約が実行された番組の確認ができます。

**❶**

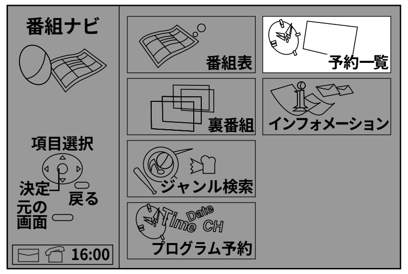
押して、「番組ナビ」画面にする



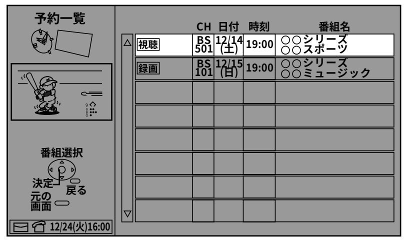

予約一覧 を選び、

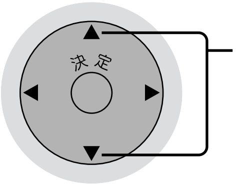
中央の決定ボタンを押す




**❷** 予約を確認する

（例）

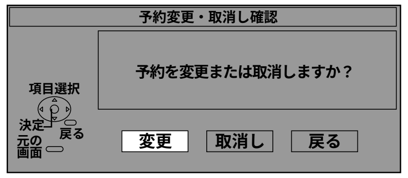



一覧内に黄色の△▽マークがあれば、押して表示が送れます

## 予約の変更、取消しをしたいとき

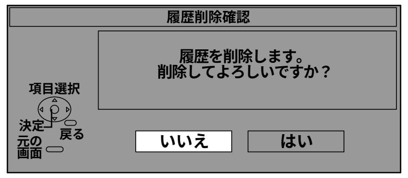
▲▼ボタンで変更または取消したい予約を選び、（決定）ボタンを押すと下図の画面が表示されます。




- 予約を変更したい場合は、「変更」を選んで決定してください。
  「予約変更」画面（☞46ページ）または「プログラム予約」画面（☞54ページ）が表示されます。
- 予約を取消したい場合は、「取消し」を選んで決定してください。
- 「戻る」を選び決定すると、「予約一覧」画面に戻ります。

## 実行済みの予約の履歴を消したいとき

▲▼ボタンで予約実行済みの予約を選び、（決定）ボタンを押すと下図の画面が表示されます。




- 予約の履歴を消したいときは「はい」を選んで決定してください。
- 「いいえ」を選び決定すると、「予約一覧」画面に戻ります。

**❸**

押す（確認終了）

- 「予約一覧」画面が消えます。

お知らせ

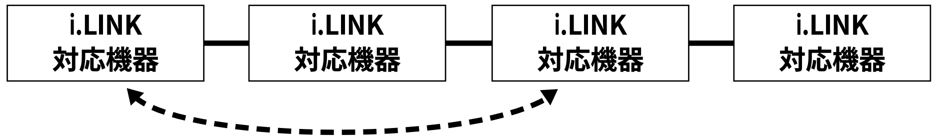
- 8件を超える予約内容は▲▼ボタンで表示送りをして確認できます。
- 「予約一覧」画面でグレー表示されている内容は、実行済の予約履歴です。
- 地上波の予約タイトルは<地上波予約>と表示されます。
- 地上波の番組をタイマー予約した場合は、その内容は予約一覧に表示されません。

# i.LINKについて

i.LINK（アイリンク）とは、デジタル映像やデジタル音声などのデータ転送や、接続した機器に対して、操作なども行えるシリアル転送方式のデジタルインターフェース IEEE1394の呼称です。IEEE1394は米国電子電気技術者協会（IEEE）によって標準化された国際標準規格です。
現在、100 Mbps／200 Mbps／400 Mbpsの転送速度があり、転送速度はi.LINK端子の周辺にそれぞれS100、S200、S400と表示されます。本機では最大400 Mbpsの転送が可能なため、S400と表示されています。また、i.LINKは直接つないだ機器だけでなく、他の機器を中継して接続した機器に対してもデータの転送や制御が行えるので、順序を気にせず機器を接続していくことができます。高速で大量のデータを転送できるi.LINKは、今後さまざまなデジタルAV機器やパソコン周辺機器に採用され、デジタルネットワークを実現するようになると考えられています。

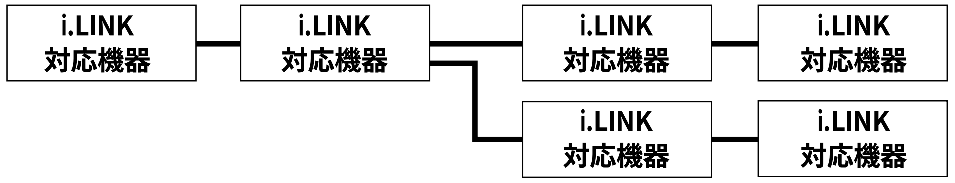
■i.LINKの接続方法

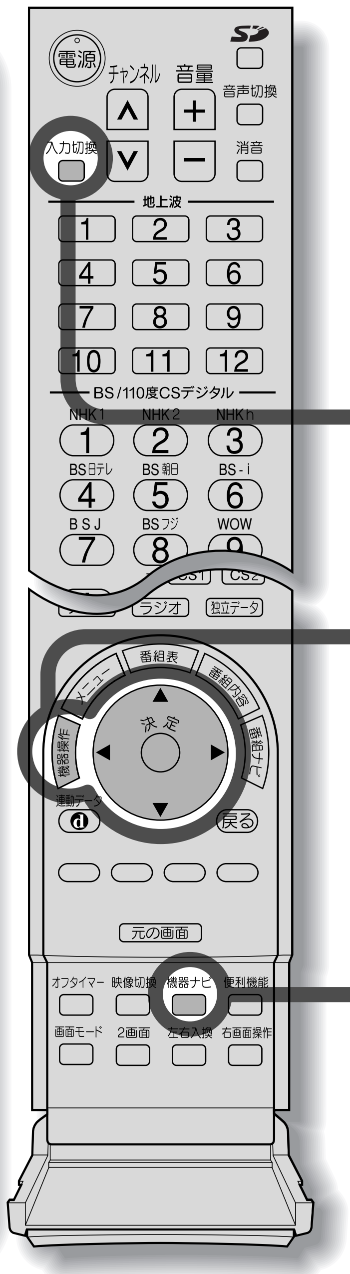
- i.LINK対応機器の接続はi.LINKケーブルで接続します。最大17台まで接続することができます。ただし、本機で確認できるi.LINK対応機器は15台までです。




データは接続したすべてのi.LINK対応機器に流れます。
操作したいi.LINK対応機器の間に別のi.LINK対応機器が
接続されていても、機器とデータのやりとりや操作ができます。

- i.LINK端子が3端子以上ある機器の場合、途中から分岐してツリー型に接続することもできます。ツリー型で接続の場合は、最大63台まで接続することができます。



■本機で操作できるi.LINK対応機器は
本機では、日立製i.LINK対応D-VHSビデオデッキやハードディスクビデオレコーダーのうち同時に2台まで接続して、基本的な操作のみができます。
日立製i.LINK対応D-VHSビデオデッキ、ハードディスクビデオレコーダーでは、本機を使用してデジタル録画した衛星デジタル放送を再生し、本機で視聴することができます。

■i.LINK接続上のお願い
- 本機は最大転送速度が400 Mbpsのため、S400対応以上の4ピンi.LINKケーブルをご使用ください。（☞C編：66ページ）
- i.LINK対応機器と接続してご使用中のときは、使用していない機器のi.LINKケーブルを外したり、接続したり、電源のオン／オフは行わないでください。映像・音声が乱れる場合があります。
- 接続が輪（ループ接続）にならないようにしてください。データを送信したi.LINK対応機器に同じデータが戻り、誤作動を起こします。
- i.LINK対応機器の中には、電源が切られているとデータを中継できない機器があります。接続するi.LINK対応機器の取扱説明書もご覧ください。また、本機では「i.LINK待機」の設定で電源オフ時のi.LINK制御の設定を切換えできます。（☞C編：73ページ）
- パソコンやパソコン周辺機器を接続していると誤作動を起こす場合があります。



# i.LINK対応機器を操作する

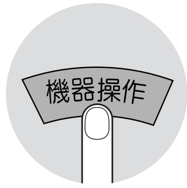
本機のリモコンを利用してi.LINKに対応した日立製D-VHSビデオデッキやハードディスクビデオレコーダーの基本的な操作が行えます。
C編：66ページに記載のi.LINKの接続を行い、64ページ記載のi.LINK接続設定を確認のうえ、次の操作を行ってください。

## 操作画面の表示のさせかた

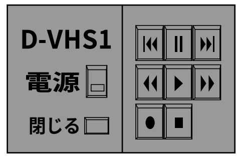
本機でi.LINK対応機器を操作するには、操作画面を表示させます。
表示された操作画面で▲▼◀▶ボタンと決定ボタンで操作できます。

### リモコンの機器操作ボタンで操作画面を表示させる場合

❶




何回か押して、
操作したい機器の
パネルを表示させる



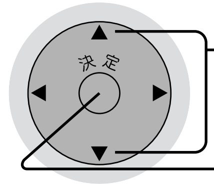

例 D-VHSビデオデッキの場合

操作方法は62ページ参照ください

### 「機器操作」画面から操作画面を表示させる場合

❶

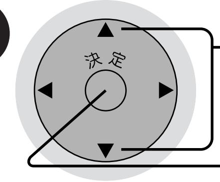
押し、



機器操作 を選び、

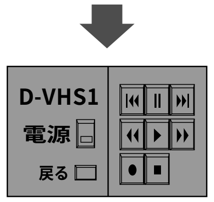
中央の決定ボタンを押す

❷



操作画面を表示させたい機器を選び、

中央の決定ボタンを押す



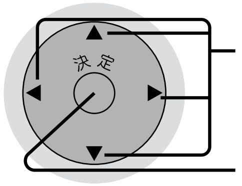

操作方法は62ページ参照ください

お知らせ
- i. LINK接続設定されていないと、i. LINK端子に接続されていても操作画面は表示されません。（☞64ページ）

# D-VHSビデオデッキ、ハードディスクビデオレコーダー（HDR）を操作する

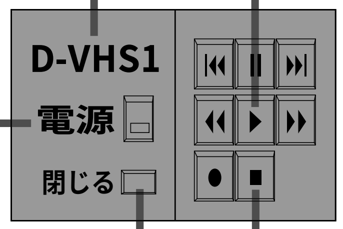
「D-VHS操作パネル」画面ではD-VHSビデオデッキ、「HDR操作パネル」画面ではハードディスクビデオレコーダーの基本的な操作が行えます。

**まず、61ページの操作で操作画面を表示する。**




**操作したい機能にカーソルを移動させ、**

**中央の決定ボタンを押す**



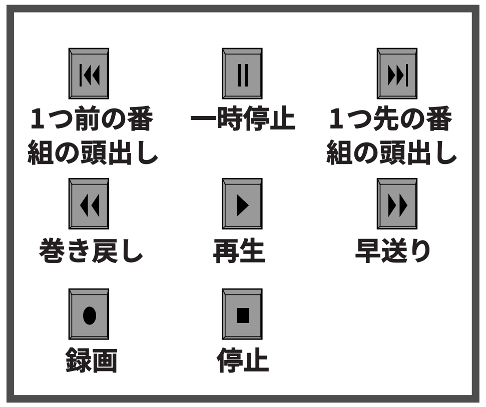

操作している機器の番号表示

再生する

操作している機器の電源を入れます。
「入」の場合、赤い色が表示されます。

操作画面を消すときに押します。
（表示が「戻る」の場合も同じ）

停止する




**各操作パネル画面から本機で受信中の衛星デジタル放送を録画するには**

❶ 録画したいテレビ放送画面にする
❷ 操作画面を表示させる
- 機器操作ボタンまたは機器ナビボタンで操作画面を表示させます。（☞61ページ）

❸ 録画する
- ● （録画）を選んで、決定ボタンを押すと、録画が開始されます。

**お知らせ**

- 予約中の機器は操作パネルが表示できません。
- 1台のD-VHSビデオデッキまたはハードディスクビデオレコーダーが録画中の場合、もう1台のD-VHSビデオデッキまたはハードディスクビデオレコーダーの操作画面は表示できません。
- 操作する機器の取扱説明書もよくお読みください。
- 操作中は、本機の機能（チャンネル一覧など）が一部使用できなくなります。

**お願い**

- 大切な番組を録画する場合は、予約設定で録画予約をしてください。操作画面から録画を行うと、操作した画面が録画される場合があります。予約設定については、44ページをご覧ください。

**お知らせ**

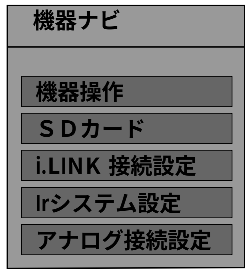
- 選択した録画モードの機能がないD-VHSビデオデッキの場合は、D-VHSビデオデッキに設定されている録画モードで録画されます。
- 地上波放送を見ているときは、機器操作パネルで録画を選択しても、録画はできません。

# i.LINK対応機器の確認、設定

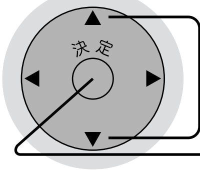
**本機でi.LINK対応機器の操作や予約録画を行うには、「i.LINK接続設定」で設定されている必要があります。本機で設定できるi.LINK対応機器はD-VHSビデオデッキ、ハードディスクビデオレコーダー合わせて2台です。**

## ❶

**押し、「機器ナビ」画面を出す**



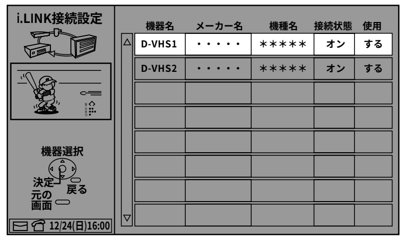

## ❷




**i.LINK接続設定 を選び、**

**中央の決定ボタンを押す**

## ❸ 接続しているi.LINK機器を確認する




**機器名**

i.LINK接続されている機器の名称を表示
D-VHSビデオデッキを接続している場合はD-VHS＋番号（接続した順番）が表示されます。ハードディスクビデオレコーダーを接続している場合はHDR＋番号（接続した順番）が表示されます。

**メーカー名**

i.LINK接続されている機器のメーカー名を表示
（本機で認識できない場合は「不明」と表示されます）

**機種名**

i.LINK接続されている機器の機種名を表示
（本機で認識できない場合は「不明」と表示されます）

**接続状態**

「オン」…… 電源オンの状態で接続されている
「オフ」…… i.LINKで制御できる電源オフの状態で接続されている
「未接続」… i.LINKで制御できない電源オフの状態で接続されている
または、一度接続されたが現在は接続されていない状態
「予約」…… 予約録画の待機状態で接続されている
「不明」…… 制御できない機器、または「使用」の項目が「しない」に設定されている機器

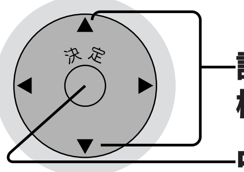
**使用**

「する」…… 本機で制御する設定
「しない」… 本機で制御しない設定
「不可」…… 本機で制御できない機器

### ■確認のみで終了するときは

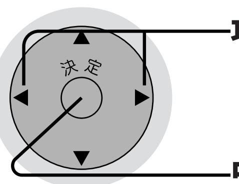
**元の画面 ボタンを押す**

## ❹ 使用するi.LINK対応機器を設定または変更する場合



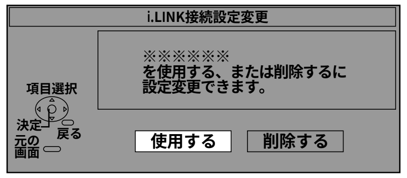

**設定または変更したい機器を選び**

**中央の決定ボタンを押す**




**項目を選び**

**中央の決定ボタンを押す**




**使用する**

本機で使用する設定に変更します。「使用しない」に設定されている場合にのみ表示されます。すでに合わせて2台のD-VHSビデオデッキまたはハードディスクビデオレコーダーが設定されている場合はさらに他の機器を「使用する」に設定変更することはできません。別の「使用する」に設定されている機器を「使用しない」に設定すると「使用する」に設定できます。

**使用しない**

本機で使用しない設定に変更します。「使用する」に設定されている場合にのみ表示されます。

**削除する**

この機器を「i.LINK接続設定」画面から削除できます。接続状態が「未接続」の場合にのみ表示されます。

- 戻る ボタンを押すと設定せずに「i.LINK接続一覧」画面に戻せます。

### ■確認のみで終了するときは

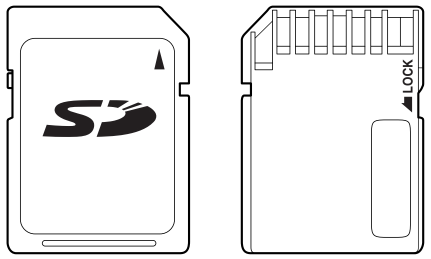
**元の画面 ボタンを押す**

- 「i.LINK接続設定」画面が消えます。

# SDメモリーカードについて

SDメモリーカードは、「Secure Digital」の頭文字をとった名前で著作権保護機能を内蔵したメモリーカードです。24mm×32mm×2.1mmの切手とほぼ同じ大きさの半導体メモリーで、MD（ミニディスク）やCD（コンパクトディスク）、カセットテープに替わる次世代の記録媒体です。

表面　裏面



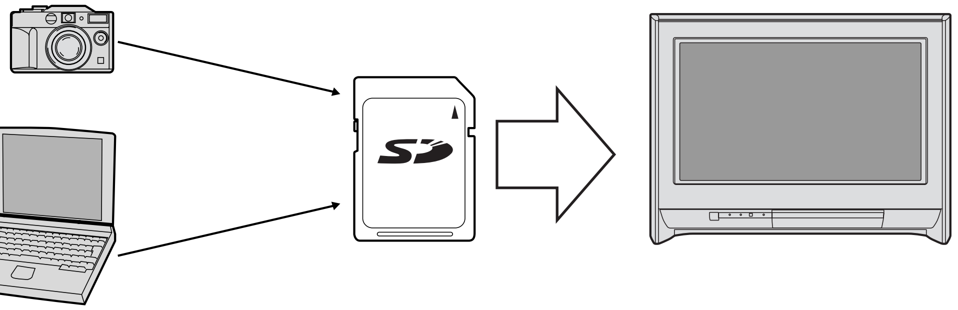

本機では、デジタルカメラやデジタルビデオカメラなどで用意した画像データや、パソコンで編集した音楽データを再生することができます。（本機ではテレビの映像や音声を記録することはできません。）

画像データ
音楽データ を記録

画像データ
音楽データ を再生

デジタル
カメラ

パソコン



■**本機で再生できる画像データ、音楽データについて**

再生できる画像データ
- DCF規格の画像データ
- SDメモリーカード対応の機器間データ転送用フォルダ「IMEXPORT」のExif2.1以上の画像データ
  ただし、ファイル名が日本語の場合は、表示できません。

再生できる音楽データ
- AAC方式の音楽データ
  ただし、サンプリング周波数がハーフレート（24kHz、22.05kHz、16kHz）のデータは再生できません。

■**SDメモリーカードの使用上のお願い**

SDメモリーカード使用中（「SDカード」画面での操作中）は電源を切ったり、SDメモリーカードを抜かないでください。SDメモリーカードのデータが破壊されることがあります。

DCF（Design rule for Camera File system）
デジタルカメラの統一フォーマットとしてJEITA（電子情報技術産業協会）によって制定された画像ファイルフォーマットです。DCF対応のデジタル機器間で画像ファイルを相互に利用することが簡単にできます。

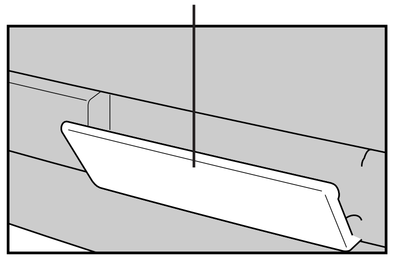
AAC（Advanced Audio Coding）
音声符号化の規格の一つです。
CD（コンパクトディスク）並みの音質の音楽データを約1／12にまで圧縮できます。

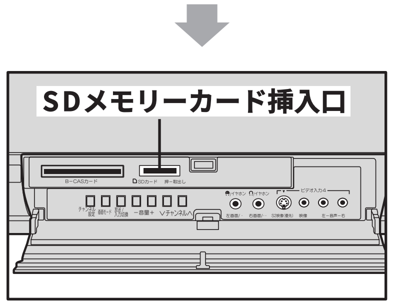


## SDメモリーカードの入れかた

**❶ 本機前面の扉を開ける**

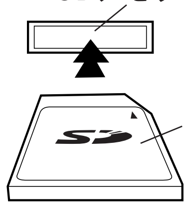
「△」部を押す





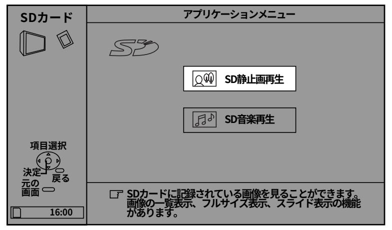

**❷ SDメモリーカードを挿入する**

SDメモリーカード挿入口



SDメモリーカード

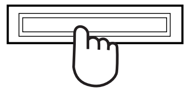
- カードの表面を上にして、奥まで押し込んでください。
- 電源を入れたままSDメモリーカードを挿入すると「SDカード」画面が表示されます。ただし、予約実行中の場合は表示されません。




**❸ 本機の前面扉を閉める**

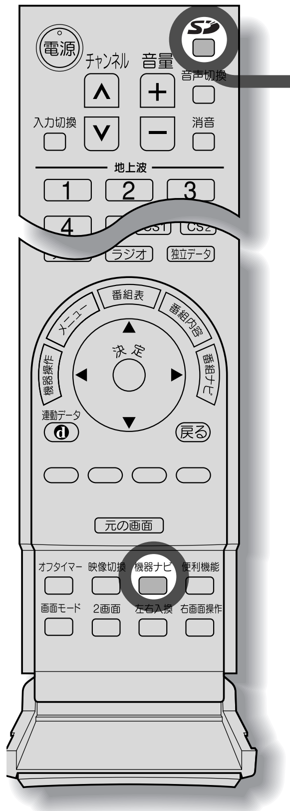
## SDメモリーカードの抜きかた

- 挿入されているSDメモリーカードを奥に押して指をはなせば出てきます

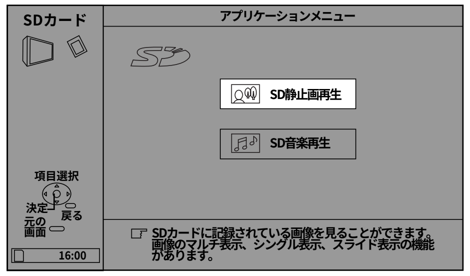


※必ず「SDカード」画面を消してから抜いてください。
読み込み中に抜くとデータが破壊されることがあります。

## 「SDカード」画面を表示させる



押して
「SDカード」画面
を表示させる




もう一度、押すと元のテレビ画面に戻ります。

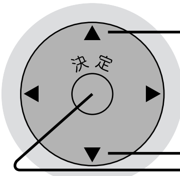
（お知らせ）

- 「SDカード」画面は、「機器ナビ」画面を表示させてから「SDカード」の項目を選んで決定しても、表示させることができます。

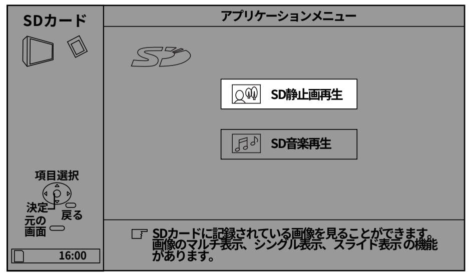
SDメモリーカードの

# 画像を見る

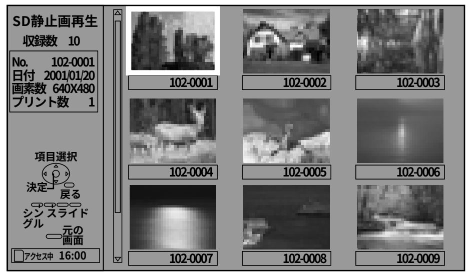
**まず、SDボタンを押して「SDカード」画面にする。**




押して、
「SD静止画再生」
を選び、
決定する




「SDカード」画面




「SD静止画再生（マルチ表示）」画面

## 画像を見るには、3つの方法があります

「SD静止画再生」画面を表示させた状態で、操作します。

**マルチ表示**

画面に最大9個の縮小画像を表示させて見ることができます。

押す（緑）☞69ページ

**シングル表示**

1つの画像ずつ、画面に大きく表示させて見ることができます。

押す（青）☞70ページ

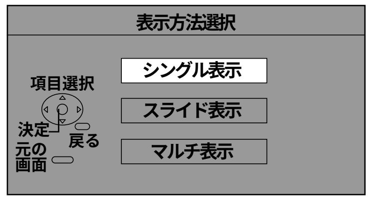
**スライド表示**

連続して画像を表示させて見ることができます。

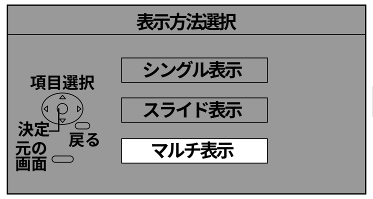
押す（赤）☞71ページ

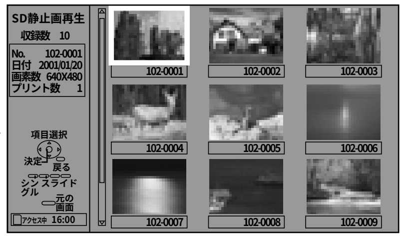
## 「マルチ表示」「シングル表示」「スライド表示」は、「表示方法選択」画面からも切換えできます。

❶ 「SD静止画再生」画面を表示中に 決定 ボタンを押す




❷ ▲▼ボタンで項目を選び、決定 ボタンを押す




**お知らせ**

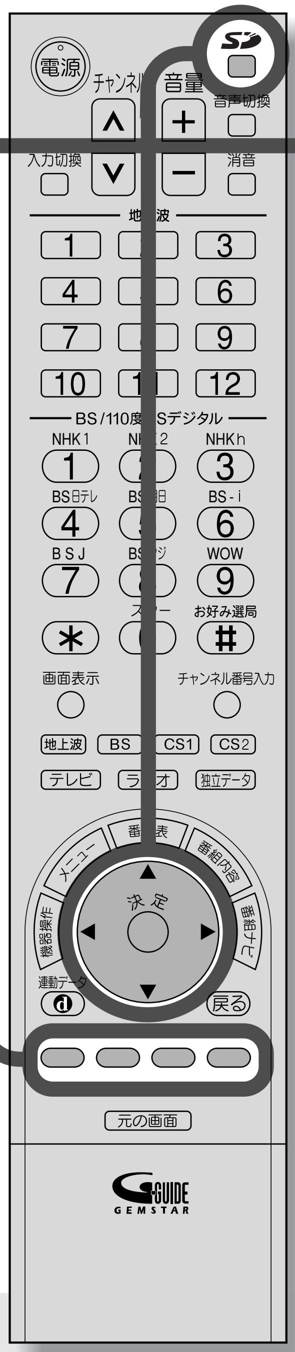
- 緑、青、赤ボタンは、「マルチ表示」画面、「シングル表示」画面、「スライド表示」画面で使用できます。
  「番組表」画面など別の画面では、ボタン機能が変わります。

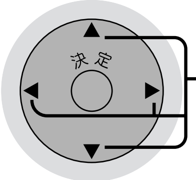


SDメモリーカードの

# 画像を見る（マルチ表示）

**SDメモリーカードに入っている画像データを一度に最大9個の縮小画像で表示させることができます。**
**また各画像の日付や画素数などの確認も行うことができます。**




カーソルを移動させて、
画像を確認する

**収録数**
SDメモリーカードに記録されている画像の総枚数表示

カーソル　画像番号

青色の△▽マークを表示します。
10枚以上の画像があるときは、黄色の△▽マークを表示します。

▲▼ボタンで表示送りをして見てください。

**エラー表示**
画像データが読み込めないなど縮小画像が表示できない場合に表示されます。

**アクセス中表示**
SDメモリーカードの読み込み中は「□アクセス中」が表示されます。このときにSDメモリーカードは抜かないでください。データが破壊される場合があります。

**画像情報（カーソル位置の画像）**

- No.……………………画像番号（ファイル名）
- 日付 ……………画像がSDメモリーカードに書き込まれた日付
- 画素数 …………画像の実際の画素数（横×縦）
- プリント枚数 …「ラボ・プリントサービス」などにプリントしてもらう枚数表示。本機では枚数の変更はできません。すでに設定されている枚数を表示します。

※画像データが読み込めないなど画像が表示できない場合は、エラー表示されます。

**お知らせ**

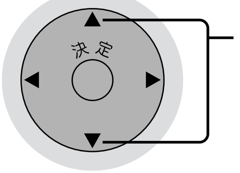
- 元の画面 ボタンで「SD静止画再生」画面を消すことができます。
- サムネイル（縮小画像データ）のない場合は、マルチ表示できません。

SDメモリーカードの

# 画像を見る（シングル表示）

**SDメモリーカードに入っている画像を1つずつ大きく表示させて見ることができます。
横に向いた画像や上下反転した画像を回転させたり、拡大、縮小させることができます。**

**まず、67、68ページの操作で「シングル表示」画面にする。**



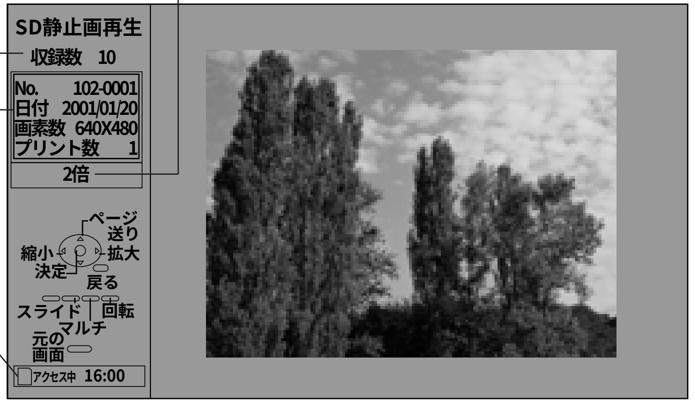

**押して、画像を切換える**

SDメモリーカードに記録されている画像の総枚数表示

表示中の画像の倍率表示

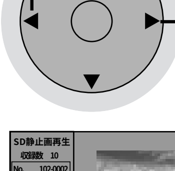
画像情報
（現在表示されている画像）
（☞69ページ）

アクセス中表示
（☞69ページ）



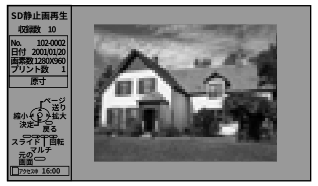

「SD静止画再生（シングル表示）」画面

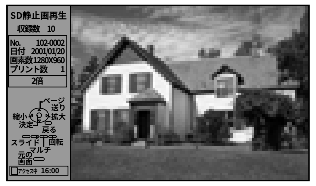
## 画像を拡大、縮小させる




**縮小する**

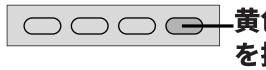
**拡大する**



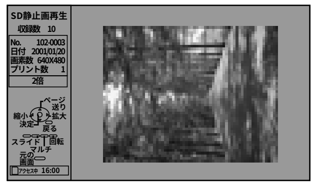



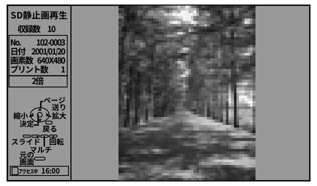

- 「2倍」、「原寸」、「1／2倍」の切換えができます。

## 画像を回転させる

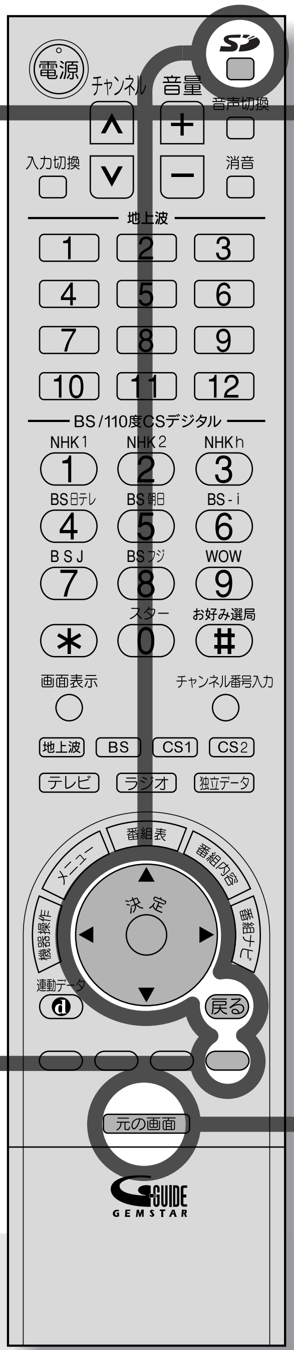


**黄色ボタンを押す**




- 黄色ボタンを押すごとに、時計回りに90度ずつ回転します。




**お知らせ**

- 元の画面 ボタンで「SD静止画再生」画面を消すことができます。
- 拡大や縮小させた画面を回転させると「原寸」で表示されます。



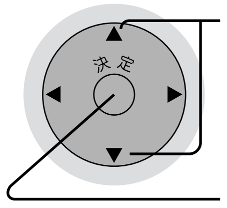
SDメモリーカードの

# 画像を見る（スライド表示）

**SDメモリーカードに入っている画像を連続して見ることができます。**

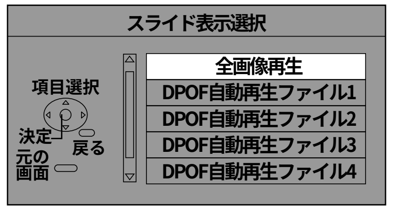
**まず、67、68ページの操作で「スライド表示」画面にする。**

**❶** SDメモリーカードに「DPOF自動再生ファイル*」が入っていない場合は、下記の画面は表示されません。
手順❷を行ってください。



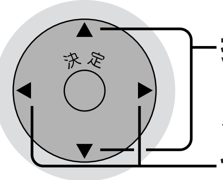
**押して、スライド表示方法を選んで**

**中央の決定ボタンを押す**

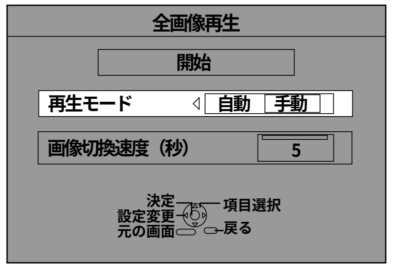



- 「全画像再生」を選ぶとすべての画像を「マルチ表示」画面の順番に表示されます。
- 「DPOF自動再生ファイル」が5個以上あるとき、黄色の△▽マークを表示します。▲▼ボタンで表示送りをしてください。

**❷**

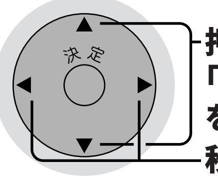


**押して、「再生モード」を選び、切換える**



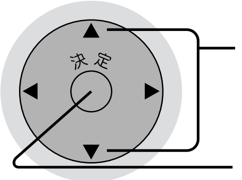

**手動** …リモコンの▲▼ボタンを押すごとに画像が切換わる設定になります。

**自動** …設定した時間間隔で自動的に画像が切換わります。画像表示間隔を下記の手順で変更することができます。

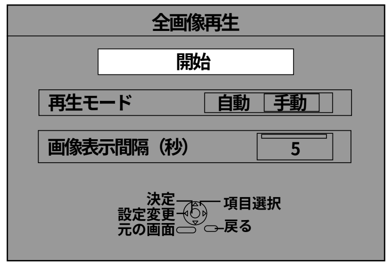


**押して、「画像切換速度」を選び、秒数を切換える**

**❸**



**押して、「開始」を選び、中央の決定ボタンを押す**




**スライド表示が始まります**

- 「再生モード」を「手動」に設定した場合は、▲▼ボタンで画像を切換えてください。

### スライド表示を止めるには

- 決定ボタンを押して、「表示方法選択」画面を表示させます。（☞68ページ）
  この場合、「スライド表示」を選ぶか、戻る ボタンで、スライド表示の再開ができます。

**＊DPOF自動再生ファイルとは**

- スライド表示のために画像を表示させる順番を記述したファイルです。本機では、このファイルを作成することはできません。

**お知らせ**

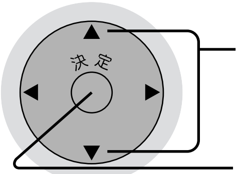
- 横に向いた画像は、「シングル」画面で、画像を回転させると、正常に表示させることができ、その設定でスライド表示されます。
- 元の画面 ボタンで「SD静止画再生」画面を消すことができます。

SDメモリーカードの

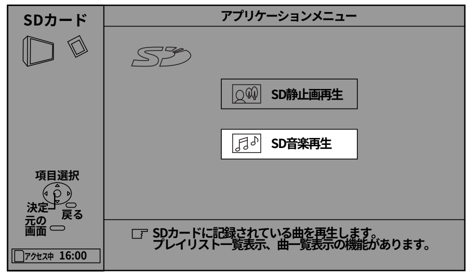
# 音楽を聴く

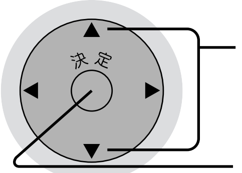
SDメモリーカードに入っている音楽を再生することができます。

## まず、SDボタンを押して「SDカード」画面にする。

❶


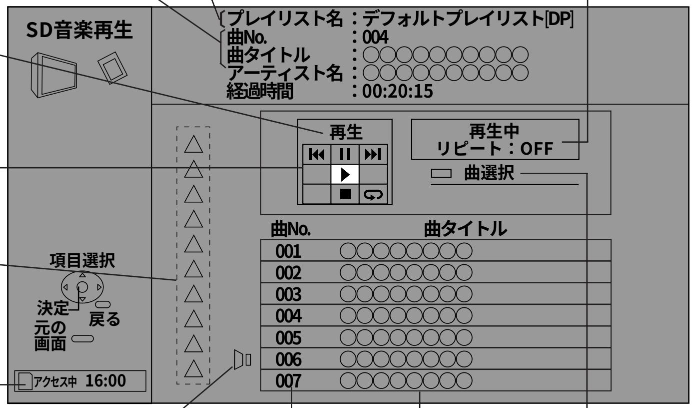
押して、
「SD音楽再生」
を選び、
中央の決定ボタンを押す




❷


押して、
操作したい機能に
カーソルを合わせ、
中央の決定ボタン
を押す

選択されているプレイリスト表示
選択されている曲情報表示
状態表示
カーソルで選択している機能名表示
操作ボタン（下記参照）
再生中表示
アクセス中表示（☞69ページ）



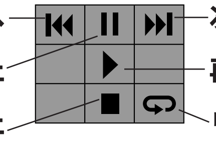

再生曲表示　曲番号　曲タイトル

曲選択（☞73ページ）

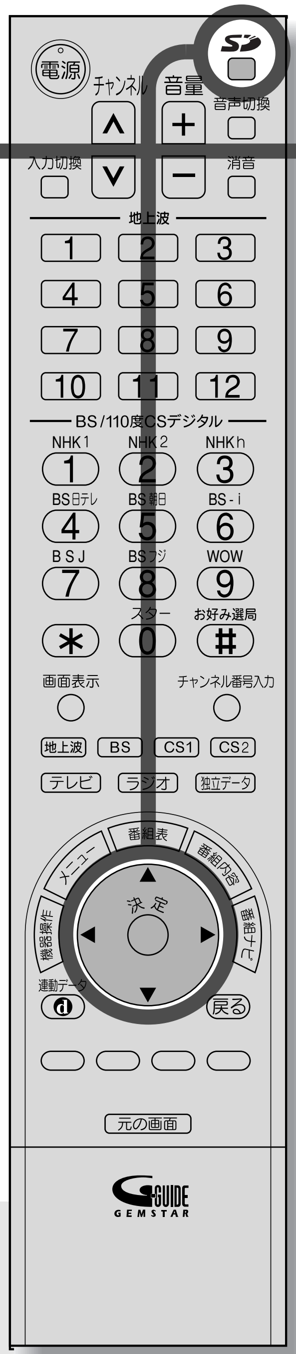
「SD音楽再生」画面

### 操作ボタンについて

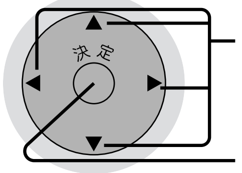
1つ前の曲へ　次の曲へ
一時停止　再生
停止　リピート



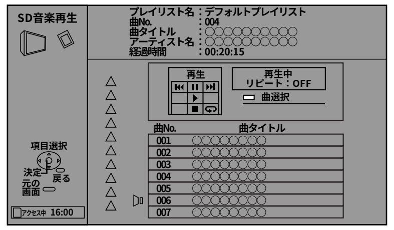
（リピートは押すごとに下記のように切換わります。
リピートOFF → 1曲リピート
└ 全曲リピート ┘）



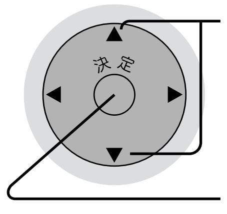

## 聴きたい曲を選んで再生する

❶


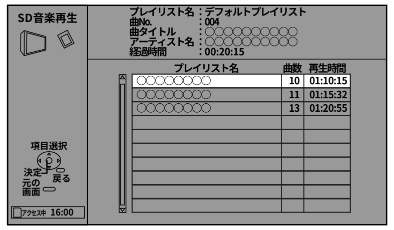
押して、
「曲選択」
を選び、
中央の
決定ボタン
を押す

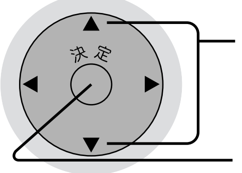



❷ SDメモリーカードに
「プレイリストファイル」
が入っていない場合は、
下記の画面は表示されません。
手順❸を行ってください。

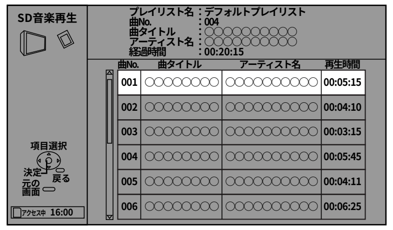


押して、
プレイリスト
ファイルを
選び、
中央の決定
ボタンを押す




❸


押して、
聴きたい
曲を選び、
中央の
決定ボタン
を押す




再生が始まり、手順❶の
画面が表示されます。

**プレイリストファイルとは**
- 再生する曲と順番を記述したファイルです。本機では、このファイルを作成することはできません。

**お知らせ**

- （戻る）ボタンで1つ前の画面に戻すことができます。また、（元の画面）ボタンで「SD音楽再生」画面を消すことができます。
- 画面上に表示しきれない曲やファイルがあるとき、黄色の△▽マークを表示します。
▲▼ボタンで表示送りをして確認してください。

## メモ